

課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



Copilot Search

[ai による 概要 毎回 違う](#) 2026/5/21

[課題創造](#)

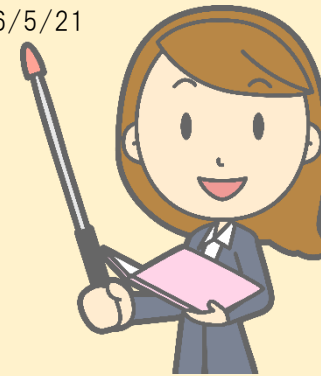
Bing

[課題創造 - 検索](#)

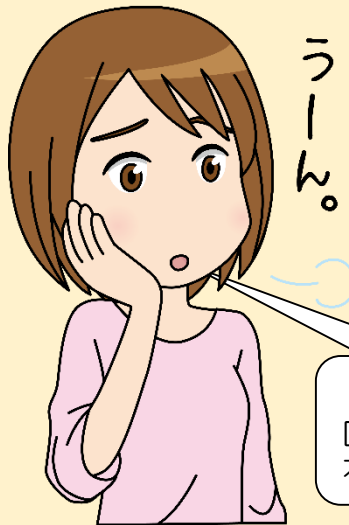
[課題創造とは - 検索](#)

[課題創造 定義 - 検索](#)

[課題そうぞう - 検索](#)



サイトを参照した日付です



うーん。

検索するたびに
回答が違って、
本当だね！

Google

[課題創造 - Google 検索](#)

[課題創造とは - Google 検索](#)

[課題創造 定義 - Google 検索](#)

[課題そうぞう - Google 検索](#)



AIによる概要や生成AIの出力が毎回異なるのは、AIが確率モデルに基づいて情報を生成しているためであり、設定やプロンプト設計によってブレの度合いを調整可能です。

生成AIの出力の性質

生成AI（ChatGPTやGoogleのGeminiなど）は、従来の検索エンジンのように情報を「検索」して提示するのではなく、学習データをもとに言葉や文章をその場で「生成」しています [Note+1](#)。一単語ずつ次に来る単語を確率的に予測し、最も可能性の高い単語をランダムに選ぶため、同じ質問でも回答が微妙に異なる「ブレ」が生じます [Note](#)。また、直前の文脈や会話履歴も出力内容に影響を与えるため、文脈が変われば同じ質問でも回答が異なることがあります [shift-ai.co.jp](#)。

Temperatureやtop pなどのパラメータによって、この確率的な揺らぎの大きさを制御可能です。例えば、temperatureを0.2～0.3に設定すると安定性が増し、0.8～1.0に設定すると多様で創造的な回答が得られます [Note](#)。業務用途では安定した回答、アイデア出しではブレを活かす、といった使い分けが推奨されます [shift-ai.co.jp](#)。

Google検索におけるAIによる概要（AI Overviews）の仕組み

Google検索では、AI OverviewsはGeminiなどの大規模言語モデルを使い、検索クエリの意図を解析し、複数の信頼情報源から要点を抽出して再構成して表示します [Keywordmap（キーワードマップ）+1](#)。これにより、ユーザーは検索結果画面だけで瞬時に概要を把握できます。AI Overviewsが異なる回答を返すのは、参照する情報源やクエリの解析結果が状況に応じて変化すること、また生成AIの確率的生成モデルによる働きの結果です [remedia.co.jp+1](#)。

AI Overviewsは基本的に検索体験を補助することが目的で、最新情報や複数のサイトを統合して提示しますが、出力には省略や補完による誤解やハルシネーションの可能性もあります [鈴木将司のSEO対策セミナー+1](#)。そのため、完全に同じ出力を毎回得ることは難しく、重要な情報は複数の情報源で確認することが推奨されます [Ahrefs+1](#)。

利用時のポイントと対策

- ・**再現性が必要な業務**：Temperatureを低めに調整し、プロンプトを明確に構造化することで回答を安定させる [1](#)。テンプレートやプロンプト集を共有するとチームでの活用もしやすくなります [1](#)。
- ・**創造性やアイデア抽出が目的**：あえて高めのTemperature設定を使い、多様な回答を生成して比較検討する [1](#)
- ・**信頼性の判断**：AIによる概要の答えだけに依存せず、出典確認、複数情報源での検証、最新更新の確認が必要 [2](#)。重要なYMYL（健康・金融など）情報は特に注意が推奨されます [1](#)
- ・**SEOやWeb運営の影響**：AI Overviewsに引用されやすいコンテンツは、構造化された見出し、一次情報、明確な見出しと回答形式が重要です。また、E-E-A-Tの基準を満たすことで信頼性の高い情報源として認識されやすくなります [3](#)。

5 ソース

まとめ

AIによる概要が毎回違うのは、確率的生成モデルの特性、文脈依存性、情報源の選別、モデルの進化に起因します。この特性を理解し、業務用途や創造的作業に応じて出力の安定性と多様性を設定・制御しながら活用することが重要です。また、情報の正確性や信頼性を確認することも必須であり、複数の情報源を参照することでリスクを低減できます [shift-ai.co.jp+8](#)。

コンテンツはAIを使用して生成されました。 [詳細情報](#)

aiによる 概要 毎回 違う



すべてのリンクを見る

AIによる概要や生成AIの出力が毎回異なるのは、AIが確率モデルに基づいて情報を生成しているためであり、設定やプロンプト設計によってブレの度合いを調整可能です。

画像

動画

生成AIの出力の性質

生成AI（ChatGPTやGoogleのGeminiなど）は、従来の検索エンジンのように情報を「検索」して提示するのではなく、学習データをもとに言葉や文章をその場で「生成」しています [Note +1](#)。一単語ずつ次に来る単語を確率的に予測し、最も可能性の高い単語をランダムに選ぶため、同じ質問でも回答が微妙に異なる「ブレ」が生じます [Note](#)。また、直前の文脈や会話履歴も出力内容に影響を与えるため、文脈が変われば同じ質問でも回答が異なることがあります [shift-ai.co.jp](#)。

Temperatureやtop_pなどのパラメータによって、この確率的な揺らぎの大きさを制御可能です。例えば、temperatureを0.2～0.3に設定すると安定性が増し、0.8～1.0に設定すると多様で創造的な回答が得られます [Note](#)。業務用途では安定した回答、アイデア出しではブレを活かす、といった使い分けが推奨されます [shift-ai.co.jp](#)。

Google検索におけるAIによる概要（AI Overviews）の仕組み

Google検索では、AI OverviewsはGeminiなどの大規模言語モデルを使い、検索クエリの意図を解析し、複数の信頼情報源から要点を抽出して再構成して表示します [Keywordmap（キーワードマップ） +1](#)。これにより、ユーザーは検索結果画面だけで瞬時に概要を把握できます。AI Overviewsが異なる回答を返すのは、参照する情報源やクエリの解析結果が状況に応じて変化すること、また生成AIの確率的生成モデルによる働きの結果です [remedia.co.jp +1](#)。

AI Overviewsは基本的に検索体験を補助することが目的で、最新情報や複数のサイトを統合して提示しますが、出力には省略や補完による誤解やハルシネーションの可能性もあります [鈴木将司のSEO対策セミナー +1](#)。そのため、完全に同じ出力を毎回得ることは難しく、重要な情報は複数の情報源で確認することが推奨されます [Ahrefs +1](#)。

利用時のポイントと対策

- ・ **再現性が必要な業務**：Temperatureを低めに調整し、プロンプトを明確に構造化することで回答を安定させる [1](#)。テンプレートやプロンプト集を共有するとチームでの活用もしやすくなります [1](#)。
- ・ **創造性やアイデア抽出が目的**：あえて高めのTemperature設定を使い、多様な回答を生成して比較検討する [1](#)。
- ・ **信頼性の判断**：AIによる概要の答えだけに依存せず、出典確認、複数情報源での検証、最新更新の確認が必要 [2](#)。重要なYMYL（健康・金融など）情報は特に注意が推奨されます [1](#)。
- ・ **SEOやWeb運営の影響**：AI Overviewsに引用されやすいコンテンツは、構造化された見出し、一次情報、明確な見出しと回答形式が重要です。また、E-E-A-Tの基準を満たすことで信頼性の高い情報源として認識されやすくなります [3](#)。

5 ソース

まとめ

AIによる概要が毎回違うのは、確率的生成モデルの特性、文脈依存性、情報源の選別、モデルの進化に起因します。この特性を理解し、業務用途や創造的作業に応じて出力の安定性と多様性を設定・制御しながら活用することが重要です。また、情報の正確性や信頼性を確認することも必須であり、複数の情報源を参照することでリスクを低減できます [shift-ai.co.jp +8](#)。

shift-ai.co.jp

同じ質問でも回答が違う？生成AIの“ブレ”の理由と業務での ...

Note

生成AIの答えはなぜ毎回違うのか？ AIが「検索エンジン」 ...

remedia.co.jp

最近よく見る“AIによる概要”ってなに？ 検索の仕組みとWeb担当 ...

すべて表示

課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



Copilot Search

[ai による 概要 毎回 違う](#) 2026/5/21

課題創造

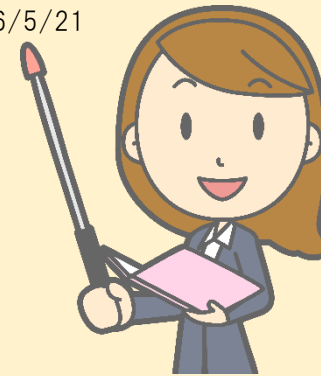
Bing

[課題創造 - 検索](#)

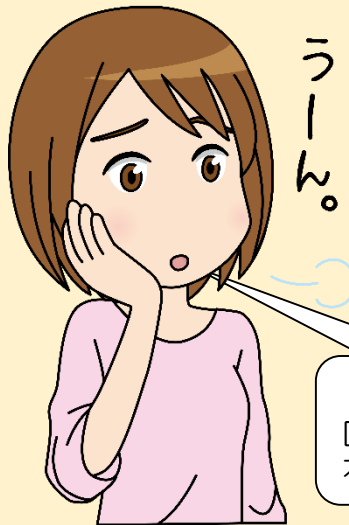
[課題創造とは - 検索](#)

[課題創造 定義 - 検索](#)

[課題そうぞう - 検索](#)



サイトを参照した日付です



うーん。

検索するたびに
回答が違って、
本当だね！

Google

[課題創造 - Google 検索](#)

[課題創造とは - Google 検索](#)

[課題創造 定義 - Google 検索](#)

[課題そうぞう - Google 検索](#)



「課題創造」は単なる問題解決を超え、未来を主体的に描き、現状にない価値や挑戦を設定する能力を指します。以下に、その核心的内容を整理します。

1. 概念の定義

問題 (Problem)：既に発生した現象と理想の状態とのギャップ。過去に基づき修復・回復する対象。

課題 (Issue/Challenge)：まだ起きていない未来に対して「どうあるべきか」を問い、ゼロからプラスを生む目的・挑戦を設定するもの。

課題創造 (Agenda/Issue Creation)：未来を構想し、組織や社会に必要な価値やリスク回避策を先取りして設定するプロセス。

2. 課題創造の重要性

VUCA時代の環境下では、従来型の問題解決は陳腐化しやすい。

AIや高度なオートメーションによる業務効率化により、単なる問題解決能力はコモディティ化。真に競争優位を確保するには、「解くべき課題を正しく設定する洞察力」が不可欠。

3. 課題創造のプロセス（実践的視点）

問いの再定義 例：「どのように既存顧客を守るか」→「真の顧客が未来に求める価値とは何か」

理想の未来から逆算 5～10年後のToBe状態を描き、現在に必要なアジェンダを逆算。

本質的ギャップの抽出 表面的な問題に留まらず、組織文化や構造の根源的課題を特定。

アイデア生成と統合 デザイン思考・統合思考・類比思考などを組み合わせ、多様な解決策を創出。

概念的解決策の構築 生成したアイデアを、概念レベルで適用可能なソリューションに統合。

具体的実行 プロトタイピング、システム設計、社会・ビジネス環境への実装。

4. 学術・方法論的枠組み

TRIZ / USIT (発明問題解決理論) の拡張として「6箱方式」を参照。

現状理解、理想システム理解、アイデア生成、解決策構築、実行段階までのプロセスを体系化。

統合思考や等価変換理論を応用し、技術・非技術分野双方に適用可能。

5. 組織における課題創造の役割

リーダーやイノベーターが担い、単なる修復者ではなく「アーキテクト」として未来の方向性を設計。

課題創造力は個人の洞察力だけでなく、組織文化や環境も整備する必要がある。

企業や社会における持続的成長と革新を実現する鍵。

6. 実装に向けた能力・思考

観察力、批判力、構想力

未来構想力とシナリオ・プランニング

創造的思考 (デザイン思考・統合思考・類比思考)

他分野知識活用とアイデア具体化スキル

結論

「課題創造」とは単なる問題解決ではなく、未来を設計するための体系的思考と実践プロセスです。VUCA時代において、個人・組織が競争力を維持・拡張するための核心能力であり、単なる対症療法から、価値と可能性を創出する戦略的行動へのパラダイムシフトを示しています。

「課題創造」とは、単に既存の問題を解決するだけでなく、新たな問いや社会的、科学的、技術的課題を能動的に設定・発見するプロセスを指します。概念としては問題解決（課題解決）と対比され、以下の要素が重要です。

1. 概念的定義

- ・ **課題（Problem/Issue）**：解決を要する対象や現象。
- ・ **創造（Creation/Generation）**：従来存在しなかった問いや視点を生み出すこと。
- ・ **課題創造（Problem Finding/Problem Creation）**：新しい問いを見出すことで、イノベーションや学問の発展の出発点になる。

2. プロセスモデル（一般的フレームワーク）

1. **観察・分析**: 社会現象、技術動向、自然界のパターンの中から潜在的な問題点を抽出。
2. **仮説設定**: 既存では気付かれていない課題やニーズを仮想的に定義。
3. **問いの具体化**: 仮説を検証可能かつ応用可能な課題として明確化。
4. **価値判断**: 生み出された課題が学問的・社会的に意義があるか評価。
5. **フィードバックループ**: 発見した課題を基に研究・開発・政策提案を行い、再評価する。

3. 応用領域

- ・ **教育分野**: 生徒や学生が自発的に課題を設定する「探究学習（Inquiry-based Learning）」で活用。
- ・ **研究開発**: R&Dにおける新規テーマの探索、特許・技術革新の発端。
- ・ **社会政策**: 社会問題の未認識領域や潜在ニーズの発掘に応用。
- ・ **ビジネス戦略**: 市場の未発掘ニーズや新製品開発のイノベティブアプローチ。

4. 思考法・スキル

- ・ **横断的視野**: 複数分野の知識を統合して課題を発見。
- ・ **逆説的思考**: 通常的前提を疑い、新しい問いを立てる。
- ・ **未来洞察**: 未来予測やトレンド分析から潜在課題を予見。
- ・ **批判的分析**: 既存の常識・手法の限界を評価して新しい問題を抽出。

5. 重要性・価値

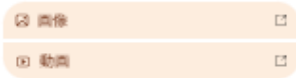
- ・ 課題創造は**イノベーションの原動力**であり、単なる課題解決の効率化以上に、学問的深みや社会的影響力を生み出す。
- ・ 現代の複雑社会においては、課題創造能力が個人・組織の競争力や持続可能性の鍵となる。

参考例

- ・ AI技術における課題創造: 「既存の計算モデルだけでは人間並みの常識推論ができない」という問いを新課題として設定。
- ・ 教育での課題創造: 「地域社会における空き家利用をどう持続可能な形で改善できるか」という学生プロジェクト課題。

まとめ

「課題創造」は、新規性と価値のある問いを積極的に生み出す能力であり、教育・研究・政策・ビジネスなどあらゆる分野で重要なスキルである。単なる課題解決ではなく、問題そのものを創出する能動的プロセスとして理解されます。



「課題創造」とは、単に既存の問題を解決するだけでなく、新たな問いや社会的、科学的、技術的課題を能動的に設定・発見するプロセスを指します。概念としては問題解決（課題解決）と対比され、以下の要素が重要です。

1. 概念的定義

- ・ **課題（Problem/Issue）**：解決を要する対象や現象。
- ・ **創造（Creation/Generation）**：従来存在しなかった問いや視点を生み出すこと。
- ・ **課題創造（Problem Finding/Problem Creation）**：新しい問いを見出すことで、イノベーションや学問の発展の出発点になる。

2. プロセスモデル（一般的フレームワーク）

1. **観察・分析**: 社会現象、技術動向、自然界のパターンの中から潜在的な問題点を抽出。
2. **仮説設定**: 既存では気付かれていない課題やニーズを仮想的に定義。
3. **問いの具体化**: 仮説を検証可能かつ応用可能な課題として明確化。
4. **価値判断**: 生み出された課題が学問的・社会的に意義があるか評価。
5. **フィードバックループ**: 発見した課題を基に研究・開発・政策提案を行い、再評価する。

3. 応用領域

- ・ **教育分野**: 生徒や学生が自発的に課題を設定する「探究学習（Inquiry-based Learning）」で活用。
- ・ **研究開発**: R&Dにおける新規テーマの探索、特許・技術革新の発端。
- ・ **社会政策**: 社会問題の未認識領域や潜在ニーズの発掘に応用。
- ・ **ビジネス戦略**: 市場の未発掘ニーズや新製品開発のイノベティブアプローチ。

4. 思考法・スキル

- ・ **横断的視野**: 複数分野の知識を統合して課題を発見。
- ・ **逆説的思考**: 通常的前提を疑い、新しい問いを立てる。
- ・ **未来洞察**: 未来予測やトレンド分析から潜在課題を予見。
- ・ **批判的分析**: 既存の常識・手法の限界を評価して新しい問題を抽出。

5. 重要性・価値

- ・ 課題創造は**イノベーションの原動力**であり、単なる課題解決の効率化以上に、学問的深みや社会的影響力を生み出す。
- ・ 現代の複雑社会においては、課題創造能力が個人・組織の競争力や持続可能性の鍵となる。

参考例

- ・ AI技術における課題創造: 「既存の計算モデルだけでは人間並みの常識推論ができない」という問いを新課題として設定。
- ・ 教育での課題創造: 「地域社会における空き家利用をどう持続可能な形で改善できるか」という学生プロジェクト課題。

まとめ

「課題創造」は、新規性と価値のある問いを積極的に生み出す能力であり、教育・研究・政策・ビジネスなどあらゆる分野で重要なスキルである。単なる課題解決ではなく、問題そのものを創出する能動的プロセスとして理解されます。

「課題創造」とは、単なる問題解決に留まらず、新しい価値やアイデアを生み出すために本質的な課題を発見・定義する力を指します。従来型の「問題解決」とは異なり、課題創造は未来への視点を持ち、既存の前提や境界を超えて思考するプロセスを重視します。

1. 課題創造の重要性

- ・[創造性の核：創造的課題は、新しいアイデアやソリューションを生むための出発点となります 2。](#)
- ・[統合的思考の促進：複数の関連課題を俯瞰し、包括的かつ高次の目標に向けて解決策を設計します 2。](#)
- ・[組織・社会的価値の創出：教育、ビジネス、社会課題など、さまざまな領域で応用可能です1。](#)

4 ソース

2. 課題創造のプロセス（代表的手法）

[A. Think Bigger式の課題定義ステップ Note](#)

- 1.感情の違和感を拾う：現状のモヤモヤや不便を言語化し、背後にある根本課題を意識する。
- 2.理想の状態を具体化する：理想の行動・状況・数値などを明確化し、現状とのギャップを理解する。
- 3.現状を分解してサブ課題化：課題を5つ以内のサブ課題に整理して、構造的理解を行う。
- 4.関係者の望みを比較する：自分、他者、社会の視点で望みのズレを把握する。
- 5.課題文に落とし込む：「誰が・何に・なぜ困っているのか」を一文に明示し、共有可能な形にする。

[B. USIT「6箱方式」による創造的問題解決](#)

[JAIST 北陸先端科学技術大学院大学](#)

1. 課題創造の定義
「課題創造」とは、既存の問題を単に解決するのではなく、**未発生**の**未来**に対して、**どうあるべきか**を問
い、**価値を生み出す課題を設定し挑戦する行為**を指します。これは単なる課題発見や問題解決の延長では
なく、ゼロからプラスを生み出す創造的な思考プロセスです。

- 具体的には以下の特徴があります：
- **問いの再構築**：現状の問題に対し、「どうするか」ではなく、「本当に解くべき課題は何か」を特定す
る。
 - **未来志向**：理想的な将来像（ToBe）から逆算して必要なアクションを設定。
 - **本質的ギャップの把握**：現状と理想の差を明確化し、組織や社会の深層構造に基づく課題を抽出。

2. 課題創造と問題解決の違い

特性	問題解決	課題創造
目的	現状のマイナスをゼロに戻す	未来のプラスを生み出す
対象	発生済みの問題	未発生・潜在的な潜在可能性
アプローチ	分析・修復（Reaction）	逆算・想像・設計（Proacting）
主役	専門家・経験者	リーダー・イノベーター

従来の問題解決は「過去の延長線上」にあり、短期的・限定的な成果を生むのに対し、課題創造は「未来
を設計する力」を養い、組織や個人の持続的競争優位性を生み出します。

3. 課題創造の思考プロセス

1. **違和感の抽出**：現状の不満や不都合を認識し、すぐ解決策を考えず問題の本質を言語化。
2. **理想状況の具体化**：将来どうあるべきか、数値・行動レベルで描く。
3. **現状分析とサブ課題分解**：理想とのギャップを明確化し、整理可能なサブ課題に分解。
4. **関係者の視点比較**：多様な利害・価値観を整理し、「衝突する望み」を浮き彫りに。
5. **課題文化**：一文で課題を定義し、共有言語として活用。

加えて、TRIZやUSITの「6箱方式」の活用により、技術的・非技術的分野における創造的問題解決を体系的
に行うことが可能です。

4. 課題創造の価値

- 組織・個人の未来志向力の強化
- イノベーション創出の基盤形成
- 単なる修復作業から脱却し、社会・産業への影響力拡大
- 問題発見力の深化（潜在型問題の抽出能力を含む）

5. 実践上のポイント

- **ゼロベース思考**：前提や常識を一度リセットし、未知の可能性を検討。
- **クリティカルシンキング**：主観や固定観念に捕らわれず、課題を客観的に分析。
- **未来創造力**：現状の延長ではなく、可能な将来像を描き、それを起点に課題を設定。

6. まとめ

課題創造とは、未来の価値創出を目的とした**「問いを立て直す能力」**です。VUCA時代においては、過
去の経験に依存する問題解決より、この能力が個人・組織の成長と持続可能性を左右します。課題創造を
通じて、私たちは単なる「解く人」から「創る人」へと主体的に変化できます。



1. 課題創造の定義
「課題創造」とは、既存の問題を単に解決するのではなく、**未発生**の**未来**に対して、**どうあるべきか**を問い、**価値を生み出す課題を設定
し挑戦する行為**を指します。これは単なる課題発見や問題解決の延長ではなく、ゼロからプラスを生み出す創造的な思考プロセスです。

- 具体的には以下の特徴があります：
- **問いの再構築**：現状の問題に対し、「どうするか」ではなく、「本当に解くべき課題は何か」を特定する。
 - **未来志向**：理想的な将来像（ToBe）から逆算して必要なアクションを設定。
 - **本質的ギャップの把握**：現状と理想の差を明確化し、組織や社会の深層構造に基づく課題を抽出。

2. 課題創造と問題解決の違い

特性	問題解決	課題創造
目的	現状のマイナスをゼロに戻す	未来のプラスを生み出す
対象	発生済みの問題	未発生・潜在的な潜在可能性
アプローチ	分析・修復（Reaction）	逆算・想像・設計（Proacting）
主役	専門家・経験者	リーダー・イノベーター

従来の問題解決は「過去の延長線上」にあり、短期的・限定的な成果を生むのに対し、課題創造は「未来を設計する力」を養い、組織や
個人の持続的競争優位性を生み出します。

3. 課題創造の思考プロセス

1. **違和感の抽出**：現状の不満や不都合を認識し、すぐ解決策を考えず問題の本質を言語化。
2. **理想状況の具体化**：将来どうあるべきか、数値・行動レベルで描く。
3. **現状分析とサブ課題分解**：理想とのギャップを明確化し、整理可能なサブ課題に分解。
4. **関係者の視点比較**：多様な利害・価値観を整理し、「衝突する望み」を浮き彫りに。
5. **課題文化**：一文で課題を定義し、共有言語として活用。

加えて、TRIZやUSITの「6箱方式」の活用により、技術的・非技術的分野における創造的問題解決を体系的に行うことが可能です。

4. 課題創造の価値

組織・個人の未来志向力の強化
イノベーション創出の基盤形成
単なる修復作業から脱却し、社会・産業への影響力拡大
問題発見力の深化（潜在型問題の抽出能力を含む）

5. 実践上のポイント

ゼロベース思考：前提や常識を一度リセットし、未知の可能性を検討。
クリティカルシンキング：主観や固定観念に捕らわれず、課題を客観的に分析。
未来創造力：現状の延長ではなく、可能な将来像を描き、それを起点に課題を設定。

6. まとめ

課題創造とは、未来の価値創出を目的とした**「問いを立て直す能力」**です。VUCA時代においては、過去の経験に依存する問題解
決より、この能力が個人・組織の成長と持続可能性を左右します。課題創造を通じて、私たちは単なる「解く人」から「創る人」へと主体的
に変化できます。

課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



Copilot Search

[ai による 概要 毎回 違う](#) 2026/5/21

[課題創造](#)

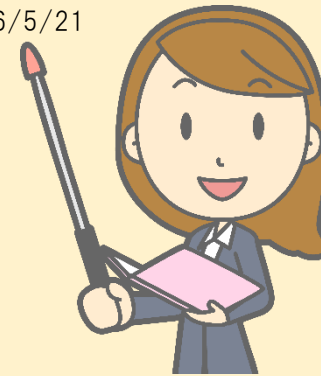
Bing

課題創造 - 検索

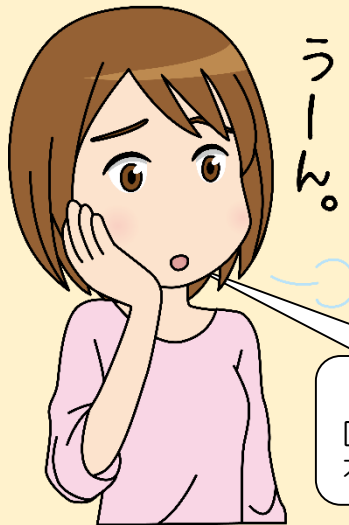
[課題創造とは - 検索](#)

[課題創造 定義 - 検索](#)

[課題そうぞう - 検索](#)



サイトを参照した日付です



うーん。

検索するたびに
回答が違うって、
本当だね！

Google

[課題創造 - Google 検索](#)

[課題創造とは - Google 検索](#)

[課題創造 定義 - Google 検索](#)

[課題そうぞう - Google 検索](#)



課題創造とは、既存の課題を解決するだけでなく、新たな課題を発見し、価値を生み出す能力を指します。

課題創造の概念

課題創造は単なる問題解決（課題解決）を超え、課題そのものを発見し、社会や組織に新しい価値を提供する力です。従来の課題発見プロセスでは個別の問題を細かく分析しますが、課題創造では「複数の課題を統合して包括的に解決できる上位概念」を見つけることが重視されます。この能力は、統合思考、アナロジー思考、転換思考などの創造的思考法を組み合わせることで鍛えられます。



教育・研修プログラム

筑波大学のSTEAMリーダーシッププログラムでは、課題創造力を育成するために、幅広い学問の知識と最先端の思考法を学びます。受講者は単に知識を受け取るのではなく、主体的に物事を捉え、自分の知性・教養・感性を活かして課題を発見・創造する力を養います。また、経済産業省も創造性リカレント教育を通じて、社会人がビジネスで創造性を発揮できる環境整備や課題創造力の育成を支援しています。

実践的手法

課題創造を実践するには、以下のような方法が有効です：

- 統合思考：複数の課題を同時に解決する視点で考える
- アナロジー思考：他分野の知見を応用して新しい課題を見つける
- 転換思考：既存の前提を逆転させて課題を再定義する
- デザイン思考：ユーザーのニーズや潜在的課題を抽出し、包括的な解決策を設計する

 1ソース

組織や個人での活用

課題創造力は、新規事業開発や組織改革、社会課題への対応など幅広い場面で活用されます。企業では、創造性を阻害する要因を取り除き、個人の能力を最大限に発揮できる環境を整備することが重要です。また、アイデアの発想から具体化、企画書作成までのプロセスを体系的に学ぶことで、実務に直結する課題創造力を高めることが可能です。

まとめ

課題創造は、単なる問題解決ではなく、新しい課題を発見し価値を生み出す能力です。教育プログラムや創造的思考法を通じて個人・組織で育成でき、現代の複雑で不確実な社会において不可欠なスキルとされています。

 筑波大学 +2

課題創造とは、既存の課題解決にとどまらず、新たな課題を発見し、包括的に解決策を考える能力やプロセスを指します。

課題創造の概念

課題創造は単なる問題解決ではなく、課題発見力を含む概念です。従来の課題解決は個別の問題を細かく分析して解決策を導くのに対し、課題創造では「複数の課題を統合して包括的に解決できる上位概念」を見つけることが重視されます。この考え方により、単一の問題だけでなく、周辺の課題も含めた大きな視点での解決が可能になります。Biz/Zine（ビズジン）+1

創造的思考法

課題創造を実践するためには、以下の思考法が有効です：Biz/Zine（ビズジン）

統合思考：トレードオフの課題を含む複数の課題を同時に解決する方法。海外では「インテグレイティブ・シンキング」や「AND思考」とも呼ばれます。アナロジー思考：異なる分野や事例から類推して新しい解決策を導く方法。転換思考：既存の前提や視点を変えることで新たな課題や解決策を見つける方法。これらの思考法を組み合わせることで、より創造的な課題発見と解決が可能になります。

教育・研修プログラムでの実践

筑波大学のSTEAMリーダーシッププログラムでは、課題創造力を育成するために、幅広い知識と学問の最先端を学び、主体的に物事を捉える力を養います。このプログラムは、企業や組織のリーダーを対象に少人数で実施され、修了後もネットワークやメンター制度を通じて継続的な学びと実践が可能です。筑波大学

個人での創造力向上

課題創造力を高めるためには、日常生活や業務での創造力の鍛錬も重要です。具体的には：KDDI株式会社常に新しい知識や情報に触れる「なぜ」「どうして」と自問し本質を探るアイデアをメモや図で可視化する異なる分野の知識を組み合わせるこれらの習慣により、個人の課題発見力や創造的解決力を向上させることができます。

まとめ

課題創造は、単なる問題解決を超え、新たな課題を発見し包括的に解決策を考える能力です。統合思考、アナロジー思考、転換思考などの創造的思考法を活用し、教育プログラムや日常の実践を通じて磨くことで、個人や組織の競争力を高めることが可能です。

課題創造とは、既存の問題解決を超えて新たな課題を発見し、解決策を生み出す能力やプロセスを指します。

課題創造の概念

課題創造は単なる問題解決ではなく、現状の課題や制約を超えて新しい課題を見つけ出し、それに対する解決策やアイデアを創出する能力を意味します。これは、従来の知識や方法だけでは対応できない状況において、新しい視点やアプローチを導入することを含みます。筑波大学のSTEAMリーダーシッププログラムでは、課題創造力を「課題解決力の先を行く力」として位置づけ、幅広い知識と学問の最先端を統合して学ぶことを重視しています。JAIST 北陸先端科学技術大学院大学+1

教育・研修における課題創造

課題創造力は、教育や企業研修において重要視されており、単に既存の知識を受け取るだけでなく、自ら主体的に物事を捉え、知性・教養・感性を活かして新しい課題を発見する力を育成します。筑波大学のプログラムでは、少数精鋭での学習を通じて、受講者が企業や組織でのリーダーシップを発揮できるよう設計されています。筑波大学

方法論と実践

創造的問題解決の方法論としては、従来の「4箱方式」に基づく抽象化やTRIZの知識ベースを活用したアプローチがあり、さらにUSITの「6箱方式」によって、技術・非技術分野を問わず新しいシステムやアイデアを導出する手法が提案されています。これにより、個人や組織が従来の枠組みにとらわれず、課題を発見し、創造的に解決することが可能になります。JAIST 北陸先端科学技術大学院大学

社会的意義

課題創造は、企業や組織だけでなく、国や社会全体にとっても重要なテーマです。新しい課題を発見し解決する能力は、イノベーションや社会変革の原動力となり、持続的な発展に寄与します。筑波大学+1

まとめ

課題創造は、単なる問題解決を超え、未知の課題を発見し、解決策を生み出す能力であり、教育・研修・研究開発の分野で体系的に学ぶことが可能です。現代社会においては、個人・組織・社会の成長に不可欠なスキルとして注目されています。

課題創造とは、現状と理想の差を明確にし、新たな価値を生み出すための課題を定義・発見するプロセスです。

課題創造の基本概念

課題創造は単なる問題解決ではなく、「何を作るか」より先に「なぜそれを作るのか」を明確にする行為です。現状の不満や違和感を抽出し、それを理想の状態と比較して課題の輪郭を描くことで、解決すべき本質的な問いを見つけます。課題は、個人や社会に影響を与える価値があり、自分が影響できる範囲で設定されることが重要です。

[Note](#)

課題創造の方法

課題創造のプロセスは、以下のステップで進められます：
[Note+1](#)

- 1.違和感の認識：「なんかうまくいかない」「しっくりこない」といったモヤモヤを無視せず言語化する。
- 2.理想の未来の具体化：数値や行動で表現できるレベルまで理想を描き、現状との差を明確にする。
- 3.課題の構造化：理想に届かない原因を分解し、サブ課題を5つ以内に整理する。
- 4.統合思考の活用：複数の課題を同時に解決できる包括的な課題を見つける。
- 5.アナロジー思考・転換思考の応用：既存の知識や他分野のモデルを参考に、新しい解決策を導く。

創造的課題解決との関係

課題創造は、TRIZやUSITなどの体系的手法とも関連します。これらは技術・非技術分野を問わず、現状と理想のギャップを分析し、新しいアイデアを導出するための方法論です。また、課題の抽象化や統合思考を通じて、個別の問題を包括的に捉え、より大きな価値を生み出すことが可能です。

[JAIST 北陸先端科学技術大学院大学+1](#)

実践的意義

課題創造は、新規事業開発や商品開発だけでなく、日常業務や生活の改善にも応用できます。正しい課題を設定することで、解決策の幅が広がり、創造性の質が向上します。つまり、課題創造は**「問いの質」を高めることで、創造的成果を最大化する思考プロセス**と言えます。

[Note+1](#)

課題創造とは、現状と理想の差を明確にし、新たな価値を生み出すための課題を定義・発見するプロセスです。

課題創造の基本概念

課題創造は単なる問題解決ではなく、「何を作るか」より先に「なぜそれを作るのか」を明確にする行為です。現状の不満や違和感を抽出し、それを理想の状態と比較して課題の輪郭を描くことで、解決すべき本質的な問いを見つけます。課題は、個人や社会に影響を与える価値があり、自分が影響できる範囲で設定されることが重要です。

[Note](#)

課題創造の方法

課題創造のプロセスは、以下のステップで進められます：

[Note+1](#)

- 1.違和感の認識：「なんかうまくいかない」「しっくりこない」といったモヤモヤを無視せず言語化する。
- 2.理想の未来の具体化：数値や行動で表現できるレベルまで理想を描き、現状との差を明確にする。
- 3.課題の構造化：理想に届かない原因を分解し、サブ課題を5つ以内に整理する。
- 4.統合思考の活用：複数の課題を同時に解決できる包括的な課題を見つける。
- 5.アナロジー思考・転換思考の応用：既存の知識や他分野のモデルを参考に、新しい解決策を導く。

創造的課題解決との関係

課題創造は、TRIZやUSITなどの体系的手法とも関連します。これらは技術・非技術分野を問わず、現状と理想のギャップを分析し、新しいアイデアを導出するための方法論です。また、課題の抽象化や統合思考を通じて、個別の問題を包括的に捉え、より大きな価値を生み出すことが可能です。

[JAIST 北陸先端科学技術大学院大学+1](#)

実践的意義

課題創造は、新規事業開発や商品開発だけでなく、日常業務や生活の改善にも応用できます。正しい課題を設定することで、解決策の幅が広がり、創造性の質が向上します。つまり、課題創造は**「問いの質」を高めることで、創造的成果を最大化する思考プロセス**と言えます。

[Note+1](#)

課題創造とは、現状と理想の差を明確にし、新たな価値を生み出すための課題を定義・発見するプロセスです。

課題創造の基本概念

課題創造は単なる問題解決ではなく、「何を作るか」より先に「なぜそれを作るのか」を明確にする行為です。現状の不満や違和感を抽出し、それを理想の状態と比較して課題の輪郭を描くことで、解決すべき本質的な問いを見つけます。課題は、個人や社会に影響を与える価値があり、自分が影響できる範囲で設定されることが重要です。

[Note](#)

課題創造の方法

課題創造のプロセスは、以下のステップで進められます：

[Note+1](#)

- 1.違和感の認識：「なんかうまくいかない」「しっくりこない」といったモヤモヤを無視せず言語化する。
- 2.理想の未来の具体化：数値や行動で表現できるレベルまで理想を描き、現状との差を明確にする。
- 3.課題の構造化：理想に届かない原因を分解し、サブ課題を5つ以内に整理する。
- 4.統合思考の活用：複数の課題を同時に解決できる包括的な課題を見つける。
- 5.アナロジー思考・転換思考の応用：既存の知識や他分野のモデルを参考に、新しい解決策を導く。

創造的課題解決との関係

課題創造は、TRIZやUSITなどの体系的手法とも関連します。これらは技術・非技術分野を問わず、現状と理想のギャップを分析し、新しいアイデアを導出するための方法論です。また、課題の抽象化や統合思考を通じて、個別の問題を包括的に捉え、より大きな価値を生み出すことが可能です。

[JAIST 北陸先端科学技術大学院大学+1](#)

実践的意義

課題創造は、新規事業開発や商品開発だけでなく、日常業務や生活の改善にも応用できます。正しい課題を設定することで、解決策の幅が広がり、創造性の質が向上します。つまり、課題創造は**「問いの質」を高めることで、創造的成果を最大化する思考プロセス**と言えます。

[Note+1](#)

課題創造とは、現状と理想のギャップを明確化し、新たな問いや解決すべき課題を発見する能力であり、単なる問題解決を超えた創造的思考の基盤です。

課題創造の基本概念

課題創造は、単に既存の問題を解決するのではなく、「何を作るか」より先に「なぜそれを作るのか」を明確にするプロセスです。現状の課題や違和感を抽出し、理想の未来とのギャップを構造的に分析することで、新しい課題を定義します。良い課題には、解く価値があるか、社会や自分に影響を与えるか、そして自分が影響できる範囲にあるかという条件があります  note (ノート)。

課題創造の方法

課題創造のプロセスは以下のステップで進められます：

1. **違和感の認識**：「なんかうまくいかない」「しっくりこない」といったモヤモヤを無視せず言語化する。
2. **理想の未来の具体化**：数値や行動で表現できるレベルまで理想を落とし込み、現状との差を明確にする。
3. **課題の輪郭化**：理想に届かない原因を構造的に分解し、解決すべき課題を特定する。
4. **課題の抽象化と統合**：個別の課題を分解するのではなく、周辺の課題を包括してより大きな課題を設定する。
5. **創造的思考法の活用**：統合思考、アナロジー思考、転換思考などを組み合わせ、課題に対する多角的な解決策を模索する  bizzine.jp。

教育・実践への応用

筑波大学のSTEAMリーダーシッププログラムでは、課題創造力を課題発見力と創造的思考力の両面から育成します。受講者は幅広い知識と学問の最先端を学び、主体的に物事を捉え、社会や組織に変革をもたらす能力を養います。プログラムでは、少人数制での実践的学習や産官学連携を通じて、課題創造力を実務に応用する力も身につけます  筑波大学。

まとめ

課題創造は、単なる問題解決ではなく、**新しい問いを発見し、価値ある課題を定義する能力**です。個人や組織が持続的に成長し、社会に影響を与えるためには、課題創造力を高めることが不可欠であり、教育やビジネスの現場での実践が推奨されます  cclabs.co.jp+2。

課題創造とは、現状と理想のギャップを明確化し、新たな問いや解決すべき課題を発見する能力であり、単なる問題解決を超えた創造的思考の基盤です。

課題創造の基本概念

課題創造は、単に既存の問題を解決するのではなく、「何を作るか」より先に「なぜそれを作るのか」を明確にするプロセスです。現状の課題や違和感を抽出し、理想の未来とのギャップを構造的に分析することで、新しい課題を定義します。良い課題には、解く価値があるか、社会や自分に影響を与えるか、そして自分が影響できる範囲にあるかという条件があります。

課題創造の方法

課題創造のプロセスは以下のステップで進められます：

1. **違和感の認識**：「なんかうまくいかない」「しっくりこない」といったモヤモヤを無視せず言語化する。
2. **理想の未来の具体化**：数値や行動で表現できるレベルまで理想を落とし込み、現状との差を明確にする。
3. **課題の輪郭化**：理想に届かない原因を構造的に分解し、解決すべき課題を特定する。
4. **課題の抽象化と統合**：個別の課題を分解するのではなく、周辺の課題を包括してより大きな課題を設定する。
5. **創造的思考法の活用**：統合思考、アナロジー思考、転換思考などを組み合わせ、課題に対する多角的な解決策を模索する。

教育・実践への応用

筑波大学のSTEAMリーダーシッププログラムでは、課題創造力を課題発見力と創造的思考力の両面から育成します。受講者は幅広い知識と学問の最先端を学び、主体的に物事を捉え、社会や組織に変革をもたらす能力を養います。プログラムでは、少人数制での実践的学習や産官学連携を通じて、課題創造力を実務に応用する力も身につけます。

まとめ

課題創造は、単なる問題解決ではなく、**新しい問いを発見し、価値ある課題を定義する能力**です。個人や組織が持続的に成長し、社会に影響を与えるためには、課題創造力を高めることが不可欠であり、教育やビジネスの現場での実践が推奨されます  cclabs.co.jp  cclabs.co.jp+2。

課題創造とは、現状と理想の差を明確にし、新たな問いや課題を発見して解決策を導く思考プロセスです。

課題創造の定義と目的

課題創造は単なる問題解決ではなく、「**何を作るか**」より先に「**なぜそれを作るのか**」を明確にする行為です。理想と現実のギャップを正確に把握し、曖昧な悩みを構造化された問いに変換することで、創造的な解決策の幅を広げます。良い課題には、解く価値があるか、社会や自分に影響を与えるか、そして自分が影響できる範囲にあるかという条件があります（課題の輪郭を描くことが重要）。

方法論

課題創造のプロセスは、以下のステップで進められます：

1. **違和感の認識**：「なんかうまくいかない」「しっくりこない」といった感覚を無視せず言語化する。
2. **理想の未来の具体化**：数値や行動で表現できるレベルまで落とし込み、現状との差を明確にする。
3. **課題の構造的分解**：なぜ理想に届かないのかを分析し、課題の本質を特定する。
4. **問いの再定義**：課題を解決可能な問いに変換し、創造的な解決策の基盤を作る。

教育・実務での応用

筑波大学のSTEAMリーダーシッププログラムでは、課題創造力を**課題発見力と課題解決力の先にある能力**として育成します。受講者は幅広い知識と学問の最先端を学び、主体的に物事を捉え、社会変革に貢献できる人材を目指します。

また、株式会社課題創造研究所では、理工学や人文社会科学の視点を活用し、ユーザーパースペクティブや規制科学など多角的な視点から課題創造を実践しています  cclabs.co.jp  cclabs.co.jp+1。

まとめ

課題創造は、単なる問題解決ではなく、「**正しい課題を定義すること**」自体が創造の起点です。現状と理想の差を見極め、構造化された問いを設定することで、個人や組織がより効果的に新しい価値を生み出すことが可能になります。

課題創造とは、既存の問題を解くのではなく、未来に向けて「取り組むべき課題そのものを新しく設定し創り出す」思考・行動プロセスです。これは株式会社課題創造研究所が定義する概念で、VUCA時代に必要な「未来を構想する力」として注目されています。

課題創造の基本概念

- 問題解決 (Problem Solving)
過去や現在の「マイナス」をゼロに戻す行為。既存の問題に対して最適解を探す。 [📌 note / ノート](#)
- 課題創造 (Issue/Agenda Creation)
未来の理想状態 (ToBe) から逆算し、「何に取り組むべきか」を新しく定義する行為。ゼロからプラスを生み出す創造的活動。 [📌 note / ノート](#)

課題創造が求められる背景

- 現代は VUCA (変動性・不確実性・複雑性・曖昧性) の時代。
- 過去の延長線上の問題解決は陳腐化しやすく、正解が存在しない「未体験の課題」が増加。
- 組織や個人は「レールを走る人」ではなく「レールを敷く人」になる必要がある。 [📌 note / ノート](#)

課題創造のプロセス (代表的な例)

黒澤修一氏の提言や創造的問題解決 (CPS) の考え方を踏まえると、課題創造は以下の流れで進むことが多いです。

1. 問いを立て直す
 - 例: 「どう既存顧客を守るか」 → 「未来の顧客は誰で、何を求めるのか」
 - 表層的な問題ではなく、本質的な問いを設定する。 [📌 note / ノート](#)
2. 未来 (ToBe) を描く
 - 5年後・10年後の理想状態を具体的に構想する。
 - その未来から逆算して「今取り組むべき課題」を設定する。 [📌 note / ノート](#)
3. 本質的なギャップを定義する
 - なぜ問題が発生し続けるのかを深掘りし、組織構造・文化・哲学のレベルまで検討する。 [📌 note / ノート](#)
4. 課題を創造する
 - 新しい価値、顧客像、ビジネスモデルを踏まえ、未来に必要な課題をゼロから設定する。
 - CPSの「課題明確化」プロセスとも整合する。 [📌 consult/note.com](#)

課題創造の具体例 (概念的)

- 「AI普及後の社会で企業は何をもって存在意義を示すか」
- 「未来の顧客が求める価値とは何か」
- 「理想の社会インフラを実現するために必要な新しいモビリティ課題は何か」 [📌 cclabs.co.jp](#)

課題創造の意義

- 唯一無二の競争優位性
問題解決能力はコモディティ化しやすいが、課題創造能力は代替困難。 [📌 note / ノート](#)
- イノベーションの源泉
新しい課題設定が新しい価値創造につながる。
- 組織の未来戦略の基盤
変化に追い越される前に自ら変化を創る姿勢が不可欠。

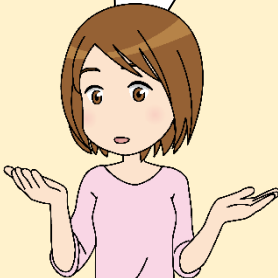
関連するフレームワーク

- CPS (Creative Problem Solving)
拡散思考と収束思考を使い、課題の明確化からアイデア生成まで体系化した手法。課題創造の初期段階に有効。 [📌 consult/note.com](#)
- デザイン思考
顧客視点で未来の価値を構想する点で課題創造と親和性が高い。

まとめ

課題創造とは、未来の価値を起点に「取り組むべき課題を新しく創り出す」行為であり、VUCA時代の生存戦略として企業・個人に求められる重要な能力です。

同じものです



課題創造とは、既存の問題を解くのではなく、未来に向けて「取り組むべき課題そのものを新しく設定し創り出す」思考・行動プロセスです。これは株式会社課題創造研究所が定義する概念で、VUCA時代に必要な「未来を構想する力」として注目されています。

課題創造の基本概念

- 問題解決 (Problem Solving) : 過去や現在の「マイナス」をゼロに戻す行為。既存の問題に対して最適解を探す。
- 課題創造 (Issue/Agenda Creation) : 未来の理想状態 (ToBe) から逆算し、「何に取り組むべきか」を新しく定義する行為。ゼロからプラスを生み出す創造的活動。

課題創造が求められる背景

- 現代は VUCA (変動性・不確実性・複雑性・曖昧性) の時代。
- 過去の延長線上の問題解決は陳腐化しやすく、正解が存在しない「未体験の課題」が増加。
- 組織や個人は「レールを走る人」ではなく「レールを敷く人」になる必要がある。

課題創造のプロセス (代表的な例)

黒澤修一氏の提言や創造的問題解決 (CPS) の考え方を踏まえると、課題創造は以下の流れで進むことが多いです。

1. 問いを立て直す
 - 例: 「どう既存顧客を守るか」 → 「未来の顧客は誰で、何を求めるのか」
 - 表層的な問題ではなく、本質的な問いを設定する。
2. 未来 (ToBe) を描く
 - 5年後・10年後の理想状態を具体的に構想する。
 - その未来から逆算して「今取り組むべき課題」を設定する。
3. 本質的なギャップを定義する
 - なぜ問題が発生し続けるのかを深掘りし、組織構造・文化・哲学のレベルまで検討する。
4. 課題を創造する
 - 新しい価値、顧客像、ビジネスモデルを踏まえ、未来に必要な課題をゼロから設定する。
 - CPSの「課題明確化」プロセスとも整合する。

課題創造の具体例 (概念的)

- 「AI普及後の社会で企業は何をもって存在意義を示すか」
- 「未来の顧客が求める価値とは何か」
- 「理想の社会インフラを実現するために必要な新しいモビリティ課題は何か」 [cclabs.co.jp](#) [cclabs.co.jp](#)

課題創造の意義

- 唯一無二の競争優位性 : 問題解決能力はコモディティ化しやすいが、課題創造能力は代替困難。
- イノベーションの源泉 : 新しい課題設定が新しい価値創造につながる。
- 組織の未来戦略の基盤 : 変化に追い越される前に自ら変化を創る姿勢が不可欠。

関連するフレームワーク

- CPS (Creative Problem Solving) : 拡散思考と収束思考を使い、課題の明確化からアイデア生成まで体系化した手法。課題創造の初期段階に有効。
- デザイン思考
顧客視点で未来の価値を構想する点で課題創造と親和性が高い。

まとめ

課題創造とは、未来の価値を起点に「取り組むべき課題を新しく創り出す」行為であり、VUCA時代の生存戦略として企業・個人に求められる重要な能力です。

課題創造とは、既存の「問題解決」ではなく、未来に向けて取り組むべき新しい課題（Issue/Agenda）を自ら発見し定義し、創り出すプロセスのことです。これは株式会社課題創造研究所が体系的に定義しており、VUCA時代に必要な「未来を構想する力」として注目されています。

課題創造の基本的な意味

- ・ 問題解決（Problem Solving）
 - ・ 過去に発生したマイナスをゼロに戻す行為
 - ・ 正解が存在することが前提
- ・ 課題創造（Issue/Agenda Creation）
 - ・ 未来に向けて「何に取り組むべきか」を自ら設定する行為
 - ・ 正解が存在しない状況で問いを立て直す
 - ・ 未来の理想像（ToBe）から逆算して課題を定義する
 - ・ VUCA時代の生存戦略として重要視される [@note（ノート）](#)

株式会社課題創造研究所による定義

課題創造研究所は、課題創造を独自概念として体系化し、以下のような関連概念を提示しています：

- ・ 顕在概念・潜在概念・深部潜在概念
- ・ 概念平面、概念の棚
- ・ 創造の定義、課題の定義
これらは「課題創造とは（第1～3版）」として整理されています [@cclabs.co.jp](#)。

課題創造が求められる背景

現代は VUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）の時代であり、

- ・ 過去の延長線上の問題はすぐ陳腐化する
- ・ 正解が存在しない「やっかいな問題（Wicked Problems）」が増加
- ・ 組織は「ルールを走る」から「ルールを敷く」役割へ転換
といった理由から、課題創造がリーダーシップの中心能力となっています [@note（ノート）](#)。

課題創造の具体的プロセス

1. 問いを立て直す
 - ・ 例：「顧客を守る」→「未来の顧客は誰で、何を求めるか」
2. 未来像（ToBe）を描く
 - ・ 5～10年後の理想状態を設定
3. 本質的なギャップを定義する
 - ・ 表面的な問題ではなく、構造・文化・哲学レベルの課題を抽出
4. 新たなアジェンダを創造する
 - ・ 組織の存在意義や価値を再定義する課題を設定

研究分野における課題創造

デザイン学研究でも「課題創造こそが研究を面白くする」とされ、研究者が自ら課題を設定することが創造性の源泉であると論じられています

[④国立研究開発法人科学技術振興機構。](#)

まとめ

課題創造とは、未来を主体的に形づくるために「取り組むべき課題そのものを創り出す」行為であり、現代の不確実な環境において最も重要な思考能力の一つとされています。

課題創造とは、既存の「問題解決」ではなく、未来に向けて取り組むべき新しい課題（Issue/Agenda）を自ら発見し定義し、創り出すプロセスのことです。これは株式会社課題創造研究所が体系的に定義しており、VUCA時代に必要な「未来を構想する力」として注目されています。

課題創造の基本的な意味

問題解決（Problem Solving）

過去に発生したマイナスをゼロに戻す行為

正解が存在することが前提

課題創造（Issue/Agenda Creation）

未来に向けて「何に取り組むべきか」を自ら設定する行為

正解が存在しない状況で問いを立て直す

未来の理想像（ToBe）から逆算して課題を定義する

VUCA時代の生存戦略として重要視される

株式会社課題創造研究所による定義

課題創造研究所は、課題創造を独自概念として体系化し、以下のような関連概念を提示しています：

顕在概念・潜在概念・深部潜在概念

概念平面、概念の棚

創造の定義、課題の定義

これらは「課題創造とは（第1～3版）」として整理されています [cclabs.co.jp](#) [cclabs.co.jp](#)。

課題創造が求められる背景

現代は VUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）の時代であり、

過去の延長線上の問題はすぐ陳腐化する

正解が存在しない「やっかいな問題（Wicked Problems）」が増加

組織は「ルールを走る」から「ルールを敷く」役割へ転換

といった理由から、課題創造がリーダーシップの中心能力となっています。

課題創造の具体的プロセス

問いを立て直す

例：「顧客を守る」→「未来の顧客は誰で、何を求めるか」

未来像（ToBe）を描く

5～10年後の理想状態を設定

本質的なギャップを定義する

表面的な問題ではなく、構造・文化・哲学レベルの課題を抽出

新たなアジェンダを創造する

組織の存在意義や価値を再定義する課題を設定

研究分野における課題創造

デザイン学研究でも「課題創造こそが研究を面白くする」とされ、研究者が自ら課題を設定することが創造性の源泉であると論じられています。

まとめ

課題創造とは、未来を主体的に形づくるために「取り組むべき課題そのものを創り出す」行為であり、現代の不確実な環境において最も重要な思考能力の一つとされています。

やっと弊社
が定義した概
念が紹介して
もらえるよう
になりました

同じものです

課題創造のプロセス

1. 問いを立て直す

例：「どう顧客を守るか」→「未来の顧客は誰で、何を求めるか」 [n note \(ノート\)](#)

2. 未来 (ToBe) を描く

5～10年後の理想像から逆算し、必要なアジェンダを設定する。

3. 本質的なギャップを定義する

表面的な問題ではなく、組織文化・構造・哲学に潜む根本課題を特定する。

課題創造に役立つ思考技法

課題創造には創造的思考が不可欠であり、以下の技法が有効です。

- **n=1分析**：一人のユーザーの深い洞察から新価値を発見する。 [decom.org](#)
- **ブレインストーミング**：批判なしでアイデアを大量に出す。 [decom.org](#)
- **マインドマップ**：関連概念を可視化し、思考を広げる。 [decom.org](#)
- **SCAMPER法**：既存の要素を変化させて新しい発想を得る。 [decom.org](#)

課題創造がもたらす価値

- 組織の競争優位性の源泉になる
- 変化を受け身でなく「創り出す側」に回れる
- イノベーションの起点となる
- 個人のキャリアにおいても「自ら問いを立てる力」が重要性を増している

まとめ

課題創造とは、未来に向けて「何に取り組むべきか」を自ら設定し、新たな価値を生み出すための創造的プロセスであり、現代の不確実な環境で最も重要な能力の一つとされている。

課題創造

すべて WEB 検索 画像 動画 地図 COPILOT さらに表示

Copilot Search

課題創造とは、既存の「問題解決」ではなく、未来に向けて取り組むべき新たな課題（Issue/Agenda）を自ら発見・定義し、価値を創り出すプロセスのことです。これは、VUCA時代に求められる「未来を構想する力」として重要視され、問題をゼロに戻すのではなく、ゼロからプラスを生み出すアプローチとされています。

課題創造の基本概念

問題解決（Problem Solving）

過去に発生したマイナスをゼロに戻す「修復」型のアプローチ。

課題創造（Issue/Agenda Creation）

未来の理想状態（ToBe）から逆算し、「何に取り組むべきか」を自ら設定する創造的アプローチ。 [n note \(ノート\)](#)

株式会社課題創造研究所でも、課題創造を独自概念として定義し、概念の再構築や深部潜在概念などの理論体系を提示しています。 [cclabs.co.jp](#)

課題創造が求められる背景

VUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）時代では、過去の延長線上の問題解決が通用しにくい。

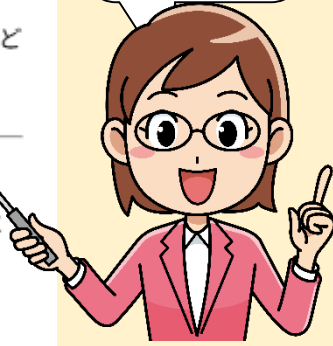
AI普及や産業構造の変化により、「正解のない問い」を設定する力が競争優位となる。 [n note \(ノート\)](#)

CEOレベルでも「未来の存在意義」を問い直す動きが強まっている。

左右の順番が逆で、すみません！



やっと弊社が定義した概念が紹介してもらえようになりました



課題創造とは、既存の「問題解決」ではなく、未来に向けて取り組むべき新しい課題（Issue/Agenda）を自ら発見・定義し、価値を生み出すための思考プロセスを指します。これは、株式会社課題創造研究所が体系化している概念であり、VUCA時代に必要な「未来を構想する力」として注目されています。

課題創造の基本概念

課題創造は、単なる問題解決（Problem Solving）とは異なり、以下の特徴を持ちます。

- ・未来志向：5年後・10年後の理想状態（ToBe）から逆算して課題を設定する。
- ・問いの再設定：既存の問いを疑い、「本当に取り組むべき問い」を自ら作り直す。
- ・本質的なギャップの発見：表面的な問題ではなく、構造的・文化的な根源にある課題を見抜く。
- ・価値創造型アプローチ：マイナスをゼロに戻すのではなく、ゼロからプラスを生み出す。

課題創造が求められる背景

現代は VUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）の時代であり、過去の延長線上の問題解決では限界があります。

- ・過去の成功体験が通用しない
 - ・正解が存在しない「Wicked Problems」が増加
 - ・企業は「ルールを走る」から「ルールを敷く」役割へ転換が必要
- マッキンゼーも、未来を構想し課題を創る力が企業の生存戦略になると指摘しています。

株式会社課題創造研究所における定義

課題創造研究所は「課題創造」を独自概念として体系化しています。
主な関連概念：

- ・顕在概念・潜在概念・深部潜在概念
- ・概念平面、概念の棚
- ・創造の定義、発想法

これらを用いて、未来社会の課題発見と価値創造を支援しています。

課題創造のプロセス（一般的モデル）

- ・現状の問いを疑う
- ・未来の理想像（ToBe）を描く
- ・未来と現在のギャップを分析する
- ・本質的な課題を定義する
- ・課題を解決するための新しい価値を構想する

課題創造がもたらす効果

- ・組織のイノベーション力向上
- ・変化に先回りした戦略構築
- ・個人の思考力・洞察力の強化
- ・既存の枠組みを超えた価値創造

課題創造は、未来を主体的にデザインするための思考法であり、変化の激しい時代において企業・個人の競争優位性を高める重要なアプローチです。

課題創造とは、既存の「問題解決」ではなく、未来に向けて取り組むべき新しい課題（Issue/Agenda）を自ら発見・定義し、価値を生み出すための思考プロセスを指します。これは、株式会社課題創造研究所が体系化している概念であり、VUCA時代に必要な「未来を構想する力」として注目されています。

課題創造の基本概念

課題創造は、単なる問題解決（Problem Solving）とは異なり、以下の特徴を持ちます。

- ・未来志向：5年後・10年後の理想状態（ToBe）から逆算して課題を設定する。  [note（ノート）](#)
- ・問いの再設定：既存の問いを疑い、「本当に取り組むべき問い」を自ら作り直す。
- ・本質的なギャップの発見：表面的な問題ではなく、構造的・文化的な根源にある課題を見抜く。
- ・価値創造型アプローチ：マイナスをゼロに戻すのではなく、ゼロからプラスを生み出す。

課題創造が求められる背景

現代は VUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）の時代であり、過去の延長線上の問題解決では限界があります。

- ・過去の成功体験が通用しない
- ・正解が存在しない「Wicked Problems」が増加
- ・企業は「ルールを走る」から「ルールを敷く」役割へ転換が必要

マッキンゼーも、未来を構想し課題を創る力が企業の生存戦略になると指摘しています。

 [note（ノート）](#)

株式会社課題創造研究所における定義

課題創造研究所は「課題創造」を独自概念として体系化しています。
主な関連概念：

- ・顕在概念・潜在概念・深部潜在概念
 - ・概念平面、概念の棚
 - ・創造の定義、発想法
- これらを用いて、未来社会の課題発見と価値創造を支援しています。  [note（ノート）](#)

課題創造のプロセス（一般的モデル）

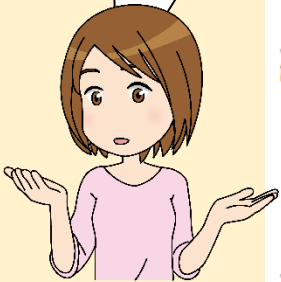
1. 現状の問いを疑う
2. 未来の理想像（ToBe）を描く
3. 未来と現在のギャップを分析する
4. 本質的な課題を定義する
5. 課題を解決するための新しい価値を構想する

課題創造がもたらす効果

- ・組織のイノベーション力向上
- ・変化に先回りした戦略構築
- ・個人の思考力・洞察力の強化
- ・既存の枠組みを超えた価値創造

課題創造は、未来を主体的にデザインするための思考法であり、変化の激しい時代において企業・個人の競争優位性を高める重要なアプローチです。

同じものです



課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



Copilot Search

[ai による 概要 毎回 違う](#)

2026/5/21

[課題創造](#)

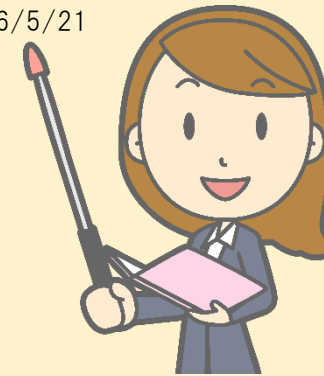
Bing

[課題創造 - 検索](#)

課題創造とは - 検索

[課題創造 定義 - 検索](#)

[課題そうぞう - 検索](#)



サイトを参照した日付です



検索するたびに
回答が違って、
本当だね！

Google

[課題創造 - Google 検索](#)

[課題創造とは - Google 検索](#)

[課題創造 定義 - Google 検索](#)

[課題そうぞう - Google 検索](#)





課題創造とは、既存の枠組みにとらわれず、新しいアイデアや価値の創出につながる課題を設定し、解決の方向性を探るプロセスのことです [⇄ kotobasta.com +1](#)。単なる問題解決とは異なり、課題を自ら見つけ出し、その解決策を生む創造的な発想を中心としています [⇄ Biz/Zine（ビジネス） +1](#)。

課題創造の意味と特徴

課題創造は「新しい価値を生むための課題設定」を指し、次の特徴があります。

- **独自性と創造性**：既存のやり方に縛られず、新しい視点で課題を捉える [⇄ 2](#)。
- **包括性**：個別課題だけでなく、関連する複数の課題を統合して解決を目指す [⇄ 1](#)。
- **価値創造への連動**：課題を発見・定義すること自体が、新しい価値やアイデアの起点となる [⇄ 2](#)。

 [n](#) [⇄ 5](#) ソース

課題創造におけるプロセス

課題創造は次のようなステップで進められます。

1. **現状の分析**：現状の課題や潜在的な問題を洗い出す [⇄ 2](#)。
2. **理想の設定**：理想とする状態を具体的に描く（例：3か月～半年後の目標） [⇄ 1](#)。
3. **ギャップ認識**：理想と現状の差（ギャップ）を課題として明確化する [⇄ 1](#)。
4. **課題文化**：解決すべき課題を一文で表現し、関係者間で共有可能な形にする [⇄ 1](#)。
5. **創造的解決策検討**：統合思考、アナロジー思考、転換思考などを組み合わせて実現可能な解決策を探る [⇄ 2](#)。

 [1](#) [⇄ 5](#) ソース

課題創造に関連するスキル

課題創造を実践するには、以下のスキルが求められます。

- **課題発見力**：潜在的な課題や本質的な問題を見抜く力 [⇄ 2](#)。
- **創造力**：発想力、応用力、実現力を含み、新しいアイデアを生み出す力 [⇄ 2](#)。
- **クリティカルシンキング**：先入観にとらわれず、多角的に課題を分析する力 [⇄ 2](#)。

 [2](#) [⇄ 4](#) ソース

活用分野と意義

課題創造は、教育、ビジネス、科学研究、日常生活など多様な領域で活用されます。企業では新商品開発や業務改善、マーケティング戦略の立案に不可欠であり、教育では学生の思考力や発想力の訓練に用いられます [⇄ kotobasta.com +2](#)。さらに、課題創造は**共創**や**オープンイノベーション**とも連携し、複数のステークホルダーとの協働による新しい価値創出の基盤となります [⇄ NTT +1](#)。

まとめ

課題創造は単なる問題解決ではなく、未来志向で新しい価値を生み出すプロセスです。現状と理想の差を分析し、課題を構造化して、創造的な解決策を導く能力は、変化の激しい現代において個人・組織を問わず極めて重要です。日常の活動や仕事の中で意識的に訓練することで、思考力や創造力を高め、価値ある成果を創出できる力となります [⇄ GLOBIS University +4](#)。



課題創造とは、現状と理想の差を明確にし、新しいアイデアや解決策を生み出すための問題やテーマを設定するプロセスです。

課題創造の基本概念

課題創造は単なる問題発見とは異なり、「何を作るか」より先に「なぜそれを作るのか」を明確にする行為です。現状の課題や不満を分析し、理想の状態とのギャップを見つけることで、解決すべき課題の輪郭を定めます。このプロセスにより、創造的な解決策や新しい価値を生み出す土台が形成されます。 [⇄ Note +1](#)

課題創造と課題発見の違い

課題発見力は現状を把握し問題を見つける力であり、潜在的な問題を見つけることに重点が置かれます。一方、課題創造はその発見された課題をより大きな視点で統合し、解決策を生み出すためのテーマとして設定することに焦点を当てます。 [⇄ GLOBIS University +1](#)

創造的課題の特徴

創造的課題は、従来の枠にとらわれず、新しいアイデアや解決策を生み出すためのテーマです。教育やビジネスの場で活用され、学生やチームが自分の考えを整理し、オリジナリティを発揮できる環境を提供します。回答には多様なアプローチや視点が求められ、個人の経験や知識が活かされます。 [⇄ kotobasta.com](#)

課題創造の実践ステップ

1. **違和感や不満を見逃さない**：日常の中で「なんかうまくいかない」と感じる点を言語化する。 [⇄ 1](#)
2. **理想の未来を具体化**：数値や行動で表現できるレベルまで落とし込み、現状との差を明確にする。 [⇄ 1](#)
3. **課題の構造化**：理想に届かない原因を分解し、解決すべきサブ課題を整理する（5つ以内が目安）。 [⇄ 1](#)
4. **統合的視点で課題を拡張**：個別課題だけでなく、周辺の課題も含めて包括的に捉え、より大きな課題を設定する。 [⇄ 1](#)
5. **創造的解決策の検討**：設定した課題に対して多様なアイデアを出し、実現可能性や影響範囲を考慮する。

[n](#) [1](#) [⇄ 2](#) ソース

まとめ

課題創造は、現状と理想の差を見極め、解決価値の高い課題を設定することで、創造的なアイデアや新しい価値を生み出すプロセスです。教育やビジネスにおいて、個人やチームの思考力・創造力を高めるための重要な手法として活用されます。 [⇄ cclabs.co.jp +2](#)

課題創造とは

すべて

検索

画像

動画

地図

ニュース

ショッピング

さらに表示

 Copilot Search

課題創造とは、現状と理想のギャップを見つけ、そのギャップを埋めるために“新しい課題そのものを生み出す”思考プロセスであり、課題解決より前段の創造的な活動を指します。株式会社課題創造研究所では、課題創造を独自概念として定義し、概念の発見・探索・発明と関連づけて説明しています。

課題創造の基本的な意味

課題創造は「課題を見つける」だけでなく、
まだ誰も気づいていない論点・テーマを創り出す行為を指します。

検索結果では、課題創造研究所が以下の関連概念を提示しています：

- 発見・探索・発明・改良・創作などの思考プロセス 
- 顕在概念・潜在概念・深部潜在概念といった“概念の層”の理解 

これらは、課題創造が単なる問題発見ではなく、
新しい価値や視点を生み出す創造的行為であることを示しています。

課題創造と「課題解決」「課題形成」との違い

課題創造は、よく似た概念と混同されやすいため、違いを整理します。

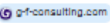
1. 課題創造

- まだ存在しない課題を“創り出す”
- 新しい価値・視点・論点を生む
- 創造性・発想力が中心
- 例：顧客が気づいていない潜在ニーズを見つけ、新しいテーマを設定する

2. 課題解決

- 既に設定された課題を解決する能力
- 現状と理想のギャップを埋めるプロセス
- 分析・原因特定・解決策立案が中心
- 例：業務効率が低い原因を分析し改善策を実行する 

3. 課題形成

- 問題を「行動できる課題」に言い換えるプロセス
- 問題 → 課題（取り組むべきテーマ）への変換
- 改善活動の土台づくり
- 例：残業が多い → 「作業手順の標準化に取り組む」 



課題創造が重要な理由

現代のビジネス環境では、課題解決だけでは不十分で、
“何を課題とするか”を自ら創り出す力が求められています。

理由としては：

- 市場変化が速く、既存課題だけでは競争力が維持できない
- 顧客の潜在ニーズを捉える必要がある
- イノベーションの源泉が「新しい課題設定」にある

課題解決が「守り」だとすれば、
課題創造は“攻めの思考”と言えます。

課題創造を高めるための要素

課題創造には、創造性に関する要素が深く関わります。
創造的思考の特徴として、以下が挙げられます：

- 独自の視点で物事を見る力
- 柔軟性のある発想
- 既存の枠組みにとらわれない思考
- 新しい価値を生み出す実現力 

これらは、課題創造の基盤となる能力です。

まとめ

課題創造とは、
現状の延長線ではなく、新しい価値や視点を生み出すために“課題そのものを創り出す”行為です。

課題解決や課題形成と異なり、
未来の可能性を切り開く創造的な思考が中心となる点が特徴です。

課題創造とは、現状と理想のギャップを見つけ、そのギャップを埋めるために“新しい課題そのものを生み出す”思考プロセスであり、課題解決より前段の創造的な活動を指します。株式会社課題創造研究所では、課題創造を独自概念として定義し、概念の発見・探索・発明と関連づけて説明しています。

課題創造の基本的な意味
課題創造は「課題を見つける」だけでなく、
まだ誰も気づいていない論点・テーマを創り出す行為を指します。
検索結果では、課題創造研究所が以下の関連概念を提示しています：
発見・探索・発明・改良・創作などの思考プロセス
顕在概念・潜在概念・深部潜在概念といった“概念の層”の理解
これらは、課題創造が単なる問題発見ではなく、
新しい価値や視点を生み出す創造的行為であることを示しています。

課題創造と「課題解決」「課題形成」との違い
課題創造は、よく似た概念と混同されやすいため、違いを整理します。
1. 課題創造
まだ存在しない課題を“創り出す”
新しい価値・視点・論点を生む
創造性・発想力が中心
例：顧客が気づいていない潜在ニーズを見つけ、新しいテーマを設定する
2. 課題解決
既に設定された課題を解決する能力
現状と理想のギャップを埋めるプロセス
分析・原因特定・解決策立案が中心
例：業務効率が低い原因を分析し改善策を実行する
3. 課題形成
問題を「行動できる課題」に言い換えるプロセス
問題 → 課題（取り組むべきテーマ）への変換
改善活動の土台づくり
例：残業が多い → 「作業手順の標準化に取り組む」

課題創造が重要な理由
現代のビジネス環境では、課題解決だけでは不十分で、
“何を課題とするか”を自ら創り出す力が求められています。
理由としては：
市場変化が速く、既存課題だけでは競争力が維持できない
顧客の潜在ニーズを捉える必要がある
イノベーションの源泉が「新しい課題設定」にある
課題解決が「守り」だとすれば、
課題創造は“攻めの思考”と言えます。

課題創造を高めるための要素
課題創造には、創造性に関する要素が深く関わります。
創造的思考の特徴として、以下が挙げられます：
独自の視点で物事を見る力
柔軟性のある発想
既存の枠組みにとらわれない思考
新しい価値を生み出す実現力
これらは、課題創造の基盤となる能力です。

まとめ
課題創造とは、
現状の延長線ではなく、新しい価値や視点を生み出すために“課題そのものを創り出す”行為です。
課題解決や課題形成と異なり、
未来の可能性を切り開く創造的な思考が中心となる点が特徴です。

課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



 [ai による 概要 毎回 違う](#) 2026/5/21
[課題創造](#)

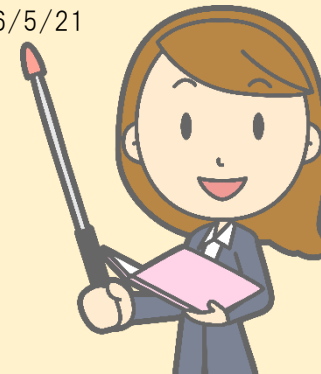


[課題創造 - 検索](#)

[課題創造とは - 検索](#)

[課題創造 定義 - 検索](#)

[課題そうぞう - 検索](#)



サイトを参照した日付です



検索するたびに
回答が違って、
本当だね！



[課題創造 - Google 検索](#)

[課題創造とは - Google 検索](#)

[課題創造 定義 - Google 検索](#)

[課題そうぞう - Google 検索](#)



課題創造とは、現状と理想の差を明確にし、新しい解決策やアイデアを生み出すための課題を設定するプロセスです。

課題創造の基本概念

課題創造は単なる問題解決ではなく、「何を作るか」より先に「なぜそれを作るのか」を明確にする行為です。現状の課題や違和感を抽出し、理想の状態とのギャップを構造的に分析することで、新しいアイデアや解決策の出発点を作ります。このプロセスでは、課題を具体的に描き、誰が、いつ、どこで、何に困っているかを明確にすることが重要です。

Note

創造的課題との関係

創造的課題とは、既存の枠にとらわれず、新しいアイデアや解決策を生み出すためのテーマや問題を目指します。教育やビジネスの場で活用され、個人やチームが独自の経験や知識を活かして多様なアプローチを試す環境を提供します。kotobasta.com

課題創造の特徴

- 1.価値のある課題設定：解く価値があり、社会や自分に影響を与える課題であること。
- 2.具体性：理想と現実の差を数値や行動で表現し、課題の輪郭を明確にすること。
- 3.構造的理解：課題を分解し、サブ課題を整理することで解決策の幅を広げること。
- 1
4.

1 ソース

実務・教育での応用

課題創造は、学生の学習やチームのプロジェクトにおいて、単なる答え探しではなく、思考の質を高める訓練として活用されます。例えば、新商品開発や未解決問題へのアプローチでは、課題創造を通じて多角的な視点や独自のアイデアを引き出すことが可能です。kotobasta.com

まとめ

課題創造は、現状の問題を単に解決するのではなく、理想とのギャップを見極め、新しい価値を生み出すための課題を設定するプロセスです。これにより、教育・ビジネス・研究などさまざまな分野で創造的な成果を導く基盤となります。cclabs.co.jp+2

「課題創造」とは、世の中にまだ顕在化していない、または誰も気づいていない「根本的な課題（真因や潜在ニーズ）」を自ら見つけ出し、定義するプロセスのことです。単に与えられた問題を解決する「課題解決」とは異なり、新たな価値を生み出す源泉となります。[1, 2, 3]

課題解決 と 課題創造 の違い

注目される背景

変化の激しい現代社会では、既存の技術や正解を求めるだけではイノベーションを生み出すことが困難になっています。ユーザー自身も言語化できていないニーズ（潜在ニーズ）を先回りして発見し、新しいビジネスや価値基準を自ら作り出すために、課題創造の能力が重要視されています。

課題創造を構成するステップ

- 1.観察と共感: ユーザーの行動や社会の動きを深く観察し、隠れた感情や不満を見つける。
- 2.問いの再定義: 得られた情報から「そもそも何が問題なのか？」を根本から問い直す。
- 3.ビジョン化: ありたい姿(理想)を描き、解決すべき新しい課題として言語化する。

「課題創造」とは、世の中にまだ顕在化していない、または誰も気づいていない「根本的な課題（真因や潜在ニーズ）」を自ら見つけ出し、定義するプロセスのことです。単に与えられた問題を解決する「課題解決」とは異なり、新たな価値を生み出す源泉となります。

課題解決 と 課題創造 の違い

項目	課題解決（Problem Solving）	課題創造（Problem Creation/Framing）
目的	既に認識されている問題を解決する	まだ見ぬ価値や可能性を創出する
アプローチ	与えられた目標と現状のギャップを埋める	新たな視点で「問い」を立て、課題自体を定義する
思考法	ロジカルシンキング（原因究明・分析）	デザイン思考・アート思考（発想・共感）

注目される背景

変化の激しい現代社会では、既存の技術や正解を求めるだけではイノベーションを生み出すことが困難になっています。ユーザー自身も言語化できていないニーズ（潜在ニーズ）を先回りして発見し、新しいビジネスや価値基準を自ら作り出すために、課題創造の能力が重要視されています。

課題創造を構成するステップ

1. 観察と共感：ユーザーの行動や社会の動きを深く観察し、隠れた感情や不満を見つける。
2. 問いの再定義：得られた情報から「そもそも何が問題なのか？」を根本から問い直す。
3. ビジョン化：ありたい姿（理想）を描き、解決すべき新しい課題として言語化する。

課題創造とは、現状と理想のギャップを見抜き、その差を埋めるために“新しい課題そのものを発見・設定する行為”であり、創造的思考の起点となるプロセスです。課題は「現状とあるべき姿の差を言語化した論点」と定義され、課題創造はその論点を自ら生み出す活動を指します。

課題創造とは何か

検索結果では「課題創造」という語を専門的に扱う資料があり、そこでは以下のように整理されています。

- 課題＝現状と理想のギャップを言語化した“取り組むべき論点”
(KENJINS による定義) [kenjins.jp](#)
- 課題創造＝新しい課題を発見し、設定する創造行為
(課題創造研究所による概念提示) [cclabs.co.jp](#)

つまり課題創造とは、
「何を解くべきか」を自ら作り出すプロセスであり、単なる問題処理ではなく、未来に向けた価値創出の起点です。

課題創造が重要とされる理由

課題創造は、創造性研究やビジネス領域で次のように重視されています。

1. 創造の9割は“問いの立て方”で決まる

『Think Bigger』では、
「正しい課題を選べば、解決は半分終わっている」とされ、課題定義（＝課題創造）が創造の核心と述べられています。 [note \(ノート\)](#)

2. 問題解決より上位の概念

課題は「理想と現実の差」であり、問題（起きた出来事）より本質的な論点です。
課題創造は、この“差”を自ら見つける行為であり、未来志向の価値創造につながります。
[e-coms.co.jp](#)

課題創造のプロセス（代表的ステップ）

課題創造のプロセス（代表的ステップ）

『Think Bigger』の課題定義プロセスは、課題創造の実践として有効です。 [note \(ノート\)](#)

1. 違和感を拾う
モヤモヤや不満を観察し、言語化する。
2. 理想の状態を描く
数値・行動レベルで具体化する。
3. 現状を分解する
サブ課題を5つ以内に整理する。
4. 関係者の望みを比較する
望みのズレを明確にする。
5. 課題文に落とし込む
「誰が・何に・なぜ困っているか」を一文で定義する。

これらは、課題を“創り出す”ための再現性ある手順です。

課題創造と関連概念の違い

概念	定義	目的
問題	起きた出来事・症状	原状回復
課題	理想と現状のギャップを示す論点	状態改善・目標達成
課題創造	新しい課題を発見・設定する行為	価値創造・イノベーション

課題創造は、問題解決よりも上位に位置し、未来の価値をつくるための思考活動です。

まとめ

課題創造とは、現状と理想の差を見抜き、新しい課題を自ら設定する創造的プロセスであり、創造性・イノベーション・課題解決のすべての出発点となる概念です。

課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



 Copilot Search [ai による 概要 毎回 違う](#) 2026/5/21

[課題創造](#)

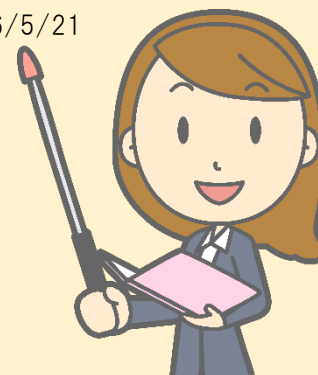


[課題創造 - 検索](#)

[課題創造とは - 検索](#)

[課題創造 定義 - 検索](#)

課題そうぞう - 検索



サイトを参照した日付です



うーん。

検索するたびに
回答が違って、
本当だね！



[課題創造 - Google 検索](#)

[課題創造とは - Google 検索](#)

[課題創造 定義 - Google 検索](#)

[課題そうぞう - Google 検索](#)



課題創造とは、既存の問題や課題を発見・定義し、新たな解決策や価値を生み出す思考・行動のプロセスです。

課題創造の定義

課題創造は単なる問題解決ではなく、**まだ明確に認識されていない課題を見つけ出し、それに対して創造的なアプローチを設計すること**を指します。株式会社課題創造研究所では、この概念を独自に定義し、企業や個人が新しい価値を生み出すための重要な思考法として位置付けています。 [cclabs.co.jp](#) [+1](#)

課題創造の目的

課題創造の主な目的は以下の通りです： [cclabs.co.jp](#)

- **新しい視点の発見**：従来の枠組みにとらわれず、潜在的な課題やニーズを見つける。
- **価値の創出**：課題に対する独自の解決策やアイデアを生み出し、社会や組織に貢献する。
- **行動の促進**：思考だけでなく、実際の行動やプロジェクトに結びつけることで成果を生む。

実践のポイント

課題創造を実践する際には、以下のステップが重要です：

1. **観察と分析**：現状や環境を詳細に観察し、潜在的な課題を抽出する。
2. **課題の定義**：抽出した課題を明確に言語化し、解決の方向性を整理する。
3. **創造的発想**：既存の枠にとらわれず、多角的なアイデアを発想する。
4. **実行と検証**：アイデアを実際に試し、改善を繰り返す。

課題創造は、個人の学習や企業のイノベーション活動において、**新しい価値を生み出すための基盤的なスキル**として活用されています。 [2](#)

課題創造とは、現状の課題を発見し、未来に向けて新しい解決策や価値を生み出す思考・行動のプロセスです。

課題創造の基本概念

課題創造は単なる問題解決ではなく、**現状を分析し、潜在的な課題を見つけ出し、未来に向けた改善や革新を生み出す力**を指します。日常の中で「このままでは理想に到達できない」と考え、現状と理想のギャップを課題として認識することが重要です。 [cclabs.co.jp](#) [+1](#)

課題発見力とゼロベース思考

課題創造には、まず**課題発見力**が必要です。これは現状を把握・分析し、問題を見つける力で、特に潜在的な問題を見つけることが差別化につながります。 [GLOBIS University](#)
また、**ゼロベース思考**を用いることで、既存の前提や固定観念にとらわれずに新しい視点で課題を捉えることが可能です。これにより、従来の延長線上では見えなかった課題や解決策を創造できます。 [GLOBIS University](#)

教育現場での実践例

大阪教育大学附属平野小学校では、「未来そうどう科」を通じて、**主体的実践力・協働の実践力・そうどうの実践力**の育成を目指しています。ここでは、過去・現在・未来を関連づけながら、よりよい未来の実現を目指す学習が行われています。各教科の特性を活かしつつ、横断的な学習で課題創造力を育むことが重視されています。 [文部科学省](#)

まとめ

課題創造は、**現状の課題を発見し、未来志向で新しい価値を生み出す能力**です。ビジネスや教育の場で、ゼロベース思考や課題発見力を活用することで、個人や組織の成長に直結する創造的な解決策を導き出すことが可能です。 [cclabs.co.jp](#) [+2](#)

課題創造とは

「課題創造」とは、株式会社 課題創造研究所が提唱する概念で、現状を把握・分析し、問題を見つけていく力を指します。この力は、特に「潜在型」の問題を見つけることに重点を置いており、周囲と差別化するために必要とされています。課題発見力を高めるためには、日常を日常と捉えずに、何か問題があるはずと考えることが重要です。

課題創造とは、現状を分析し、未来を見据えて新たな課題を発見・設定する力のことです。

課題創造の概要

課題創造は単なる問題解決ではなく、まだ明確になっていない潜在的な課題を見つけ出し、改善や成長のための方向性を考えるプロセスです。社会人基礎力の一つとして位置付けられ、働く上で欠かせない能力とされています。 [マイナビキャリアサポート](#)

課題発見力との関係

課題創造は「課題発見力」と密接に関連しています。課題発見力とは、現状に疑問を持ち、改善の余地や潜在的な問題を見つける力です。具体的には、日常の業務や生活の中で「このままで大丈夫か」「もっと良くできることはないか」と考え、理想の状況と現状のギャップを明確化することが求められます。

[GLOBIS University](#) [+2](#)

課題の種類

ビジネスにおける課題は大きく3種類に分けられます：

- **発生型**：すでに表面化している明確な問題
- **設定型**：目標達成の過程で発生する問題

- **潜在型**：まだ表面化していないが将来的に発生する可能性のある問題 [1](#)

課題創造では特に潜在型の課題を見つけることが重要で、これにより周囲との差別化や新しい価値の創出が可能になります。

[1](#) [ソース](#)

課題創造の方法

課題創造を行う際には、以下のような思考法が有効です：

- **ゼロベース思考**：前提や固定観念を一旦リセットして考える

- **理想と現状のギャップ分析**：理想の状況を描き、現状との差を課題として抽出する

- **情報収集と分析**：他者の意見やデータを活用して課題を明確化する [2](#)

[2](#) [ソース](#)

実践例

例えば営業の現場で月間ノルマが達成されている場合でも、課題創造力のある社員は「プロセス改善でさらに売上を伸ばせるか」「潜在的な顧客ニーズは何か」といった視点で新たな課題を見つけ出します。

[アルー](#)

課題創造は、単に問題を解決するだけでなく、未来を見据えた改善や成長のための戦略的思考を支える重要な能力です。

課題創造とは、現状の課題を発見・分析し、新たな課題や解決の方向性を意図的に生み出すプロセスです。

課題創造の基本概念

「課題創造」は、単なる問題解決や課題発見とは異なり、既存の状況や経験を基にして新しい課題や目標を構想する活動を指します。株式会社課題創造研究所では、この概念を企業や組織の戦略的思考に応用し、未来志向の課題設定やイノベーション創出の基盤として位置づけています [cclabs.co.jp](#) [cclabs.co.jp](#) +1。

想像との関係

心理学的に「想像（ソウゾウ）」は、過去の経験を材料にして現実には存在しない新しい心像を創造する能力を指します。課題創造では、この想像力を活用して、現状にはない課題や解決策を思い描き、具体的な行動や戦略に落とし込むことが重要です

実務の応用

課題創造は、企業の研究開発や戦略立案、教育現場などで活用されます。例えば、新製品開発や社会課題への対応において、単に既存の問題を解決するのではなく、潜在的な課題を見つけ出し、新しい価値や方向性を設計することが求められます [cclabs.co.jp](#) [cclabs.co.jp](#) +1。

まとめ

- 課題創造は、問題解決の前段階としての「新しい課題の発見・設定」を含むプロセスです。
- 想像力を駆使して、現実には存在しない課題や解決策を構想します。
- 企業や研究開発、教育など幅広い分野で、未来志向の戦略やイノベーション創出に活用されます。

このように、課題創造は単なる問題解決ではなく、未来を見据えた新しい課題の設計と実現を目的とした思考・行動の枠組みです。

課題創造とは、現状と理想の差を明確にし、新たな課題を発見・設定する思考プロセスです。

概要

「課題創造」は株式会社課題創造研究所が提唱した造語で、単なる課題解決や課題発見に先立つプロセスとして位置づけられています [cclabs.co.jp](#) [cclabs.co.jp](#)。
従来の「問題解決」では既存の課題に対応するのに対し、課題創造はまだ明確になっていない課題や潜在的な課題を見つけ出すことを目的としています [cclabs.co.jp](#) [cclabs.co.jp](#)。

課題創造の意義

課題創造のプロセスでは、まず現状の違和感や不満、モヤモヤを言語化し、理想の状態を具体的に描きます。この差分が「課題の輪郭」となり、解決策の幅を広げる基盤となります。良い課題には以下の条件があります：

- 解く価値があるか
- 自分や社会に影響を与えるか
- 自分が影響できる範囲に設定されているか
- 誰が・いつ・どこで・何に困っているかが具体的に描けるか

実務での活用

課題創造は企業や組織での戦略立案、商品開発、業務改善などに応用されます。例えば、パンデミック下でのワクチン開発では「安全に・早く・世界中に届ける仕組み」という課題設定を行ったことで、解決策の幅が広がりました。また、課題創造研究所では、再現可能なステップとして「違和感の言語化」「理想の未来の具体化」「課題の構造的分解」などを提案しています。

企業情報

株式会社課題創造研究所は愛知県名古屋市内に本社を置き、2017年に設立されました。法人番号は3180001127953で、従業員は1名です。同社は課題創造の概念を用いたコンサルティングや研究活動を行っています [cclabs.co.jp](#) [cclabs.co.jp](#)+1。

課題創造は、単なる問題解決ではなく、新しい価値や改善の可能性を見出すための思考法として、個人や組織の戦略的思考に役立つ概念です。

課題そうぞう

🔍

📎

🔍

+

すべて

WEB

🔍 検索

画像

動画

地図

COPILOT

さらに表示

これらは **課題創造** の結果です。
代わりに **課題そうぞう** を検索しますか？

Copilot Search

課題創造とは、現状と理想の差を明確にし、新たな課題を発見・設定する思考プロセスです。

概要

「課題創造」は株式会社課題創造研究所が提唱した造語で、単なる課題解決や課題発見に先立つプロセスとして位置づけられています [cclabs.co.jp](#)。従来の「問題解決」では既存の課題に対応するのに対し、課題創造はまだ明確になっていない課題や潜在的な課題を見つけ出すことを目的としています [cclabs.co.jp](#)。

課題創造の意義

課題創造のプロセスでは、まず現状の違和感や不満、モヤモヤを言語化し、理想の状態を具体的に描きます [n note \(ノート\)](#)。この差分が「課題の輪郭」となり、解決策の幅を広げる基盤となります。良い課題には以下の条件があります：

- 解く価値があるか
- 自分や社会に影響を与えるか
- 自分が影響できる範囲に設定されているか
- 誰が・いつ・どこで・何に困っているかが具体的に描けるか [n note \(ノート\)](#)

実務での活用

課題創造は企業や組織での戦略立案、商品開発、業務改善などに応用されます。例えば、パンデミック下でのワクチン開発では「安全に・早く・世界中に届ける仕組み」という課題設定を行ったことで、解決策の幅が広がりました [n note \(ノート\)](#)。また、課題創造研究所では、再現可能なステップとして「違和感の言語化」「理想の未来の具体化」「課題の構造的分解」などを提案しています [n note \(ノート\)](#)。

企業情報

株式会社課題創造研究所は愛知県名古屋市中に本社を置き、2017年に設立されました。法人番号は3180001127953で、従業員は1名です [alarmbox.jp](#)。同社は課題創造の概念を用いたコンサルティングや研究活動を行っています [cclabs.co.jp +1](#)。課題創造は、単なる問題解決ではなく、**新しい価値や改善の可能性を見出すための思考法**として、個人や組織の戦略的思考に役立つ概念です。

課題そうぞう

🔍

📎

🔍

🔄

すべて

VIDEO

🔍 検索

画像

動画

地図

COPILOT

さらに表示

約 35,100 件の結果

Copilot Search

「課題そうぞう」は一般に“課題創造”を指し、現状を分析して新しい課題やテーマを見つけ出し、価値を生むための思考プロセスを意味します。現状と理想のギャップを見極め、潜在的な問題や改善点を発見する力として、企業研修や教育分野でも重視されています。

課題創造とは何か

- 新しい課題を自ら見つけ出す力**
現状を分析し、まだ表面化していない問題や改善点を発見する能力。 [🔗 School\(スクー\)](#)
- 価値創出の起点となる思考**
既存の延長ではなく、新しい視点から問いを立てることでイノベーションにつながる。 [🔗 School\(スクー\)](#)
- 企業や教育で重要視される能力**
経済産業省が「社会人基礎力」の一つとして位置づけている。 [🔗 School\(スクー\)](#)

課題創造と関連する概念

概念	内容	出典
課題発見力	現状を分析し、潜在的な課題を見つける力	🔗 School(スクー)
課題解決力	既に明確な課題に対し、解決策を立案・実行する力	hrtrend-lab.mynavi.jp
問題解決	現状のトラブルやギャップを埋めるプロセス	Asana

課題創造の基本プロセス

課題創造は、課題発見のプロセスと重なります。一般的には以下の4ステップで進みます。 [🔗 School\(スクー\)](#)

- 問題の発見**
理想と現状の差を見つける。
- 問題の特定**
どこで・何が起きているかを具体化する。
- 原因の把握**
事実に基づき根本原因を分析する。
- 解決策の策定**
多面的に案を出し、実現可能性を評価して絞り込む。

「課題創造」を扱う組織の例

検索結果には「株式会社課題創造研究所」という企業も存在します。同社は「課題創造」に関する発想法や研究内容を公開しています。 [cclabs.co.jp](#)

まとめ

課題創造とは、現状を深く分析し、潜在的な課題を見つけ出して価値を生むための思考プロセスであり、ビジネス・教育の両面で重要視される能力です。

「課題そうぞう」は一般に“課題創造”を指し、現状を分析して新しい課題やテーマを見つけ出し、価値を生むための思考プロセスを意味します。現状と理想のギャップを見極め、潜在的な問題や改善点を発見する力として、企業研修や教育分野でも重視されています。

課題創造とは何か

- 新しい課題を自ら見つけ出す力**
現状を分析し、まだ表面化していない問題や改善点を発見する能力。 [🔗 School\(スクー\)](#)
- 価値創出の起点となる思考**
既存の延長ではなく、新しい視点から問いを立てることでイノベーションにつながる。 [🔗 School\(スクー\)](#)
- 企業や教育で重要視される能力**
経済産業省が「社会人基礎力」の一つとして位置づけている。 [🔗 School\(スクー\)](#)

課題創造と関連する概念

概念	内容	出典
課題発見力	現状を分析し、潜在的な課題を見つける力	🔗 School(スクー)
課題解決力	既に明確な課題に対し、解決策を立案・実行する力	hrtrend-lab.mynavi.jp
問題解決	現状のトラブルやギャップを埋めるプロセス	Asana

課題創造の基本プロセス

課題創造は、課題発見のプロセスと重なります。一般的には以下の4ステップで進みます。 [🔗 School\(スクー\)](#)

- 問題の発見**
理想と現状の差を見つける。
- 問題の特定**
どこで・何が起きているかを具体化する。
- 原因の把握**
事実に基づき根本原因を分析する。
- 解決策の策定**
多面的に案を出し、実現可能性を評価して絞り込む。

「課題創造」を扱う組織の例

検索結果には「株式会社課題創造研究所」という企業も存在します。同社は「課題創造」に関する発想法や研究内容を公開しています。 [cclabs.co.jp](#)

まとめ

課題創造とは、現状を深く分析し、潜在的な課題を見つけ出して価値を生むための思考プロセスであり、ビジネス・教育の両面で重要視される能力です。

項目	課題創造（課題発見）	課題解決
目的	新しい課題を見つける	既存の課題を解決する
始点	現状分析・観察	既に認識された問題
必要スキル	観察力・仮説思考・構造化	分析力・実行力
代表フレームワーク	MECE、仮説思考	5 Why's、POCA

項目	課題創造（課題発見）	課題解決
目的	新しい課題を見つける	既存の課題を解決する
始点	現状分析・観察	既に認識された問題
必要スキル	観察力・仮説思考・構造化	分析力・実行力
代表フレームワーク	MECE、仮説思考	5 Whys、PDCA

課題創造の目的は、自ら価値ある問題を見つけ出し、未来に向けて新しい可能性や価値を生み出すための出発点をつくることにあります。

課題創造とは何か

課題創造（課題発見・課題設定）は、与えられた問題を解くのではなく、自分で「解くべき問い」をつくるプロセスです。社会・組織・生活の中に潜むニーズや矛盾、未充足の価値を見つけ、それを「課題」として言語化する行為を指します。

課題創造の主な目的

1. 新しい価値やイノベーションを生み出すため

既存の問題解決だけでは、過去の延長線上の成果しか得られません。課題創造は、まだ誰も気づいていない価値を見つけ、未来を切り開く起点になります。

2. 自律的に学び・行動するため

自分で課題を設定できる人は、指示待ちではなく主体的に動けます。教育現場でも「課題発見力」は重要な学習能力とされています。

3. 本質的な問題に到達するため

表面的な問題ではなく、根本原因や構造的な課題を見抜くことで、効果的な解決策につながります。

4. 不確実な時代に対応するため

変化が激しい社会では、正解が決まっていない状況が多く、課題そのものを定義する力が競争力になります。

課題創造が重要とされる背景

社会課題の複雑化（環境、人口、技術など）

ビジネスの競争激化と差別化の必要性

AI時代における「人間にしかできない力」としての創造性

学習指導要領でも重視される「探究的な学び」

課題創造のプロセス（一般的な流れ）

観察・気づき：現場や生活の中の違和感を拾う

分析：背景・構造・利害関係を整理する

価値判断：どの問題が重要か、なぜ取り組むべきかを考える

課題の言語化：解くべき問いを明確にする

課題創造がもたらす効果

新規事業や研究テーマの創出

組織のイノベーション促進

学習者の主体性・探究心の向上

社会課題への深い理解と解決への貢献

まとめ

課題創造の目的は、未来をつくるための「問い」を生み出すことです。

問題解決が「答えを出す力」だとすれば、課題創造は「何を問うべきかを決める力」であり、現代において最も重要な能力の一つといえます。

同じものです



課題そうぞう

課題創造の目的は、自ら価値ある問題を見つけ出し、未来に向けて新しい可能性や価値を生み出すための出発点をつくることにあります。

課題創造とは何か

課題創造（課題発見・課題設定）は、与えられた問題を解くのではなく、自分で「解くべき問い」をつくるプロセスです。社会・組織・生活の中に潜むニーズや矛盾、未充足の価値を見つけ、それを「課題」として言語化する行為を指します。

課題創造の主な目的

• 1. 新しい価値やイノベーションを生み出すため

既存の問題解決だけでは、過去の延長線上の成果しか得られません。課題創造は、まだ誰も気づいていない価値を見つけ、未来を切り開く起点になります。

• 2. 自律的に学び・行動するため

自分で課題を設定できる人は、指示待ちではなく主体的に動けます。教育現場でも「課題発見力」は重要な学習能力とされています。

• 3. 本質的な問題に到達するため

表面的な問題ではなく、根本原因や構造的な課題を見抜くことで、効果的な解決策につながります。

• 4. 不確実な時代に対応するため

変化が激しい社会では、正解が決まっていない状況が多く、課題そのものを定義する力が競争力になります。

課題創造が重要とされる背景

• 社会課題の複雑化（環境、人口、技術など）

• ビジネスの競争激化と差別化の必要性

• AI時代における「人間にしかできない力」としての創造性

• 学習指導要領でも重視される「探究的な学び」

課題創造のプロセス（一般的な流れ）

• 観察・気づき：現場や生活の中の違和感を拾う

• 分析：背景・構造・利害関係を整理する

• 価値判断：どの問題が重要か、なぜ取り組むべきかを考える

• 課題の言語化：解くべき問いを明確にする

課題創造がもたらす効果

• 新規事業や研究テーマの創出

• 組織のイノベーション促進

• 学習者の主体性・探究心の向上

• 社会課題への深い理解と解決への貢献

まとめ

課題創造の目的は、未来をつくるための「問い」を生み出すことです。

問題解決が「答えを出す力」だとすれば、課題創造は「何を問うべきかを決める力」であり、現代において最も重要な能力の一つといえます。

課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



Copilot Search

[ai による 概要 毎回 違う](#) 2026/5/21

[課題創造](#)

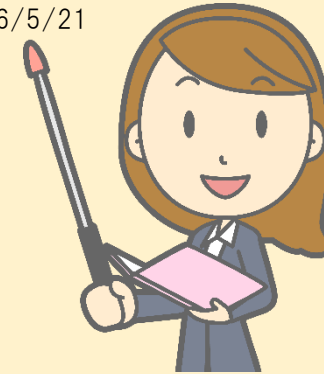
Bing

[課題創造 - 検索](#)

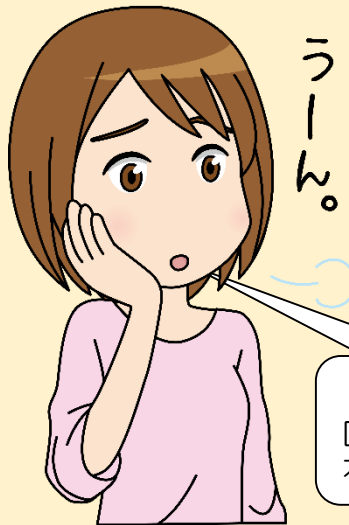
[課題創造とは - 検索](#)

[課題創造 定義 - 検索](#)

[課題そうぞう - 検索](#)



サイトを参照した日付です



検索するたびに
回答が違うって、
本当だね！

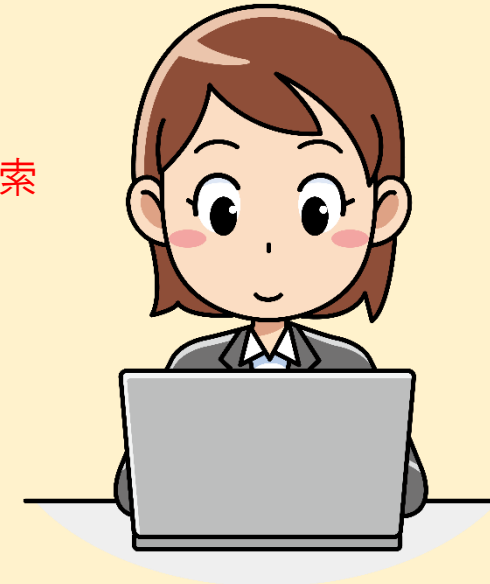
Google

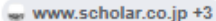
課題創造 - Google 検索

[課題創造とは - Google 検索](#)

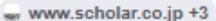
[課題創造 定義 - Google 検索](#)

[課題そうぞう - Google 検索](#)

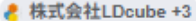


課題創造（課題発見力）とは、現状を分析し、まだ認識されていない真のニーズや改善点を自ら見つけ出し、新しい価値や解決策を生み出す能力です。単なる問題解決ではなく、問い自体をデザインすることで、イノベーションや事業の機会を創出する姿勢を指します。 

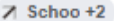
課題創造の重要性と本質

- イノベーションの源泉: 誰も気づいていない課題を定義することで、全く新しい解決策（プロダクト・サービス）が生まれる。
- 創造的なアプローチ: 既存の枠組みに捉われず、別角度から現状を見直す。
- 真のニーズの発見: 「顧客が欲しいもの」ではなく「顧客がまだ気づいていない真のニーズ」を見極める。 

課題を創造する手法・アプローチ

- 好奇心と観察: 既存業務に縛られず「さらに改善できることはないか」と疑問を持ち続ける。
- 視点の転換: 深層にあるメカニズムを探り、自問自答を繰り返して本質を見極める。
- 異分野の組み合わせ: 異なる視点や情報を組み合わせる。
- 制約の活用: 制限（時間、資源、技術など）を設けることで、逆転の発想を促す。 

課題創造力を鍛える方法

- アイデアノートの活用: 思いついたアイデアを記録し、膨らませる。
- 環境を変える: 新しい場所へ行き、異なる情報や刺激を取り入れる。
- フレームワークの活用: 「なぜ（Why）」「どうやって（How）」を繰り返すなど、論理的な思考フレームを用いて深掘りする。 

課題創造は、単に目の前の不便を解消するだけでなく、自ら未来のビジョンを描くために不可欠なスキルです。

2026/5/19以前（詳細不明）

課題創造（課題発見・設定）とは、現状を分析して未知の問題や潜在的なニーズを見出し、解決すべき具体的なテーマを自ら定義する能力。単なる問題解決を超え、社会に新しい価値やイノベーションをもたらす「共感」「技術」「ビジネスモデル」の3要素を掛け合わせる活動を指す。
主な視点と手法:
本質的アプローチ: 「誰のどのような困り事か」に共感し、デザイン思考を用いて未来のシナリオを描く。
構造的理解: 「問題」と「課題」の連鎖（問題に対処するための課題、課題遂行中の問題）を理解し、根本にアプローチする。
創造的思考の向上: 知識のインプット、ゼロベース思考、異分野の知識の組み合わせ、そして「質問力」を磨くことが重要。
具体的には、筑波大学の「課題創造学」プログラムや、経済産業省が提唱する「次世代リーダーのための創造的思考力トレーニング」などを通じて、このスキルを習得する動きがある。

課題創造（課題発見）とは、表面的な問題解決を超え、本質的な「問い」を自ら立てて新たな価値や解決策を生み出す力です。VUCA時代において、AIや地域課題に対応するため、Why（なぜ）を問う自問自答、多角的な視点、そして「もしも～だったら」というシミュレーション思考が重要となります。

主なポイント・手法
「問い」を立てる力: 「What（何を）」より「Why（理由・背景）」を問うことで、深層にある真の課題を見極める。
創造的アプローチ: 既存の枠組みに捉われず、美術やデザインの視点、多角的な情報インプットから本質を見抜く。
仮定のシミュレーション: 「もし予算が無限だったら?」「もし法律が違ったら?」と想定し、制約を取り払う。
行動と価値創造: 筑波大の「課題創造学」のように、専門性×協働で現場の課題発見能力を育成する動きがある。

ビジネス・社会への応用
新規事業開発: 300ページの提案書より、1つの本質的なコンセプト（例: 電気自動車）の方が議論を呼び、創造につながる。
社会課題解決: 地方創生やAI活用など、正解がない環境下でのビジョン設定に必須。

この能力は、創造力を鍛えるトレーニングや、多角的な視点を持つことで誰でも向上させることが可能です

VUCA時代とは、**変動性（Volatility）、不確実性（Uncertainty）、複雑性（Complexity）、曖昧性（Ambiguity）**の4つの要素を指し、急速に変化する現代社会を表します。この時代では、企業や個人は予測困難な環境に直面しており、柔軟で迅速な対応能力が求められています。VUCAの概念は、1990年代の冷戦終結後に生まれ、特にビジネスにおいては、予測不能な混迷を極めた時代を示すために使われています

課題創造とは、現状に満足せず、未来を見据えて新たな解決すべき課題を自ら見出し、定義する力です。単なる問題解決（既存の課題を解く）とは異なり、[Schooの解説や筑波大学のSTEAMプログラム](#)が示す通り、固定概念を捨て、[CCLの定義](#)に基づき、表面的な事象ではなく深層のニーズや変化の兆しを捉えることで、新たな価値や仕組みをデザインするプロセスを指します。  YouTube・NTT DATA PR +4

課題創造の重要性と本質

- 「問い」を立てる力: 正解のない時代において、何が問題かを定義する「問いを立てる力（問いの創造）」が重視されています。
- 社会の変化に対応: AIやデジタル技術の進化、社会の複雑化に伴い、一過性ではない、しなやかな仕組みや新たな価値を創造することが求められています。
- ビジネスの武器: 既存のやり方にとらわれず、新たな価値を創造する力は、市場変化に対応し、成果を生み出すための不可欠な能力です。  Biz/Zine +4

課題創造力を高める方法

- 好奇心と多角的な視点を持つ: 日頃から視野を広げ、多様な分野の情報をインプットする。
- 現状を疑う: 「本当にこのままで良いのか？」と自問自答し、表面的な事象の裏にある深層メカニズムを探る。
- 仮説思考の鍛錬: なぜその問題が起きているのか、構造的に分析し、仮説を立てて整理する。
- 対話とインプット・アウトプット: 異なる価値観の人と会話する、メモを取る習慣をつけることでアイデアの記録と整理を行う。
- 制約を設ける: あえて制限（時間、予算など）を設けることで、創造性を刺激する。  Biz/Zine +5

関連キーワード

- 課題発見力: 潜在的な課題を見つける力
- デザイン思考: ユーザーの視点に立って、本質的なニーズを探る思考法
- 社会課題解決: NTTデータが推進するような、未来を見据えた新たな仕組みや価値の創造
- STEAM教育: 科学、技術、工学、芸術、数学の分野を統合し、創造的なリーダーシップを育成する  Biz/Zine +4

課題創造は、個人の能力としてだけでなく、組織的な取り組み（研修やワークショップ）としても必要とされています。  Schoo

AI は不正確な情報を表示することがあるため、生成された回答を再確認するようにしてください

「課題創造」とは、まだ誰も気づいていない潜在的なニーズや社会の歪みを見つけ出し、解決すべき新しいテーマ（課題）として自ら定義する力です。単に与えられた問題を解決する「課題解決」とは異なり、**未来のありたい姿から逆算して新しい価値を生み出す源泉**となります。[\[1, 2, 3, 4, 5\]](#)
課題創造を効果的に進めるためのプロセスや考え方は以下の通りです。

🔑 課題創造のプロセス

- 観察と洞察**: 顧客や社会の行動、感情の裏側にある「本当の理由」を深掘りします。
- 目的の再定義**: 既存の常識を疑い、「なぜそれが必要なのか？」を根本から問い直します。
- 課題の言語化**: 発見したモヤモヤや違和感を、誰もが共感できる「解決すべきテーマ」として言葉にします。 [\[1, 2, 3\]](#)

✂️ 課題を見つけるためのフレームワーク

- デザイン思考**: 共感（Empathize）から始め、ユーザー中心の視点で潜在課題を抽出します。
- ジョブ理論**: 顧客がその商品やサービスを「なぜ雇うのか？」という真の目的（用事）に焦点を当てます。
- Whyの深掘り**: ひとつの事象に対して「なぜ？」を5回繰り返し、本質的な原因にたどり着く手法です。 [\[1, 2, 3, 4\]](#)

🌐 課題創造が求められる背景

成熟した現代社会では、目に見えるわかりやすい問題はすでに解決されつくしています。これからのビジネスや地域社会においては、AIなどのテクノロジーをパートナーとして活用しながら、まだ言葉になっていない「隠れた不満」や「未来の理想」を自ら創り出すことが不可欠です。 [\[1, 2, 3\]](#)

「課題創造」とは、まだ誰も気づいていない潜在的なニーズや社会の歪みを見つけ出し、解決すべき新しいテーマ（課題）として自ら定義する力です。単に与えられた問題を解決する「課題解決」とは異なり、**未来のありたい姿から逆算して新しい価値を生み出す源泉**となります。  Goodpatch +4

課題創造を効果的に進めるためのプロセスや考え方は以下の通りです。

💡 課題創造のプロセス

- 観察と洞察**: 顧客や社会の行動、感情の裏側にある「本当の理由」を深掘りします。
- 目的の再定義**: 既存の常識を疑い、「なぜそれが必要なのか？」を根本から問い直します。
- 課題の言語化**: 発見したモヤモヤや違和感を、誰もが共感できる「解決すべきテーマ」として言葉にします。  Biz/Zine +2

✂️ 課題を見つけるためのフレームワーク

- デザイン思考**: 共感（Empathize）から始め、ユーザー中心の視点で潜在課題を抽出します。
- ジョブ理論**: 顧客がその商品やサービスを「なぜ雇うのか？」という真の目的（用事）に焦点を当てます。
- Whyの深掘り**: ひとつの事象に対して「なぜ？」を5回繰り返し、本質的な原因にたどり着く手法です。 

🌐 課題創造が求められる背景

成熟した現代社会では、目に見えるわかりやすい問題はすでに解決されつくしています。これからのビジネスや地域社会においては、AIなどのテクノロジーをパートナーとして活用しながら、まだ言葉になっていない「隠れた不満」や「未来の理想」を自ら創り出すことが不可欠です。  YouTube・THE CREATIVE ACADEMY +2

「課題創造」とは、既存のルールや顕在化しているニーズに対応するだけでなく、自ら「ありたい姿」を描き、まだ誰も気づいていない本質的な課題を発見・定義するプロセスです。 [1, 2, 3]

課題創造を実践するための主なステップは以下の通りです：

- ・**現状分析と理想の定義**：現状の把握にとどまらず、未来のビジョンや「ありたい姿」を明確にする。
 - ・**本質的な原因の深掘り**：「なぜ」を繰り返すことで、表面的な事象の裏にある隠れたメカニズムを探る。
 - ・**多様な視点の導入**：ユーザーの行動観察や、デザイン思考などを通じて、異質なアイデアを掛け合わせる。 [1, 2, 3, 4, 5]
- ビジネスや企画において、この課題創造力を高めるためのワークブックなどが[経済産業省](#)から公開されています。

★ AI による概要

「課題創造」とは、**既存のルールや顕在化しているニーズに対応するだけでなく、自ら「ありたい姿」を描き、まだ誰も気づいていない本質的な課題を発見・定義するプロセス**です。 [Goodpatch +2](#)



課題創造を実践するための主なステップは以下の通りです：

- ・ **現状分析と理想の定義**：現状の把握にとどまらず、未来のビジョンや「ありたい姿」を明確にする。
- ・ **本質的な原因の深掘り**：「なぜ」を繰り返すことで、表面的な事象の裏にある隠れたメカニズムを探る。
- ・ **多様な視点の導入**：ユーザーの行動観察や、デザイン思考などを通じて、異質なアイデアを掛け合わせる。 [Amazon.jp +4](#)

ビジネスや企画において、この課題創造力を高めるためのワークブックなどが[経済産業省](#)から公開されています。

課題創造についてさらに深掘りするために、以下の項目について教えていただけますか？

- ・ 取り組まれている業界や職種
- ・ 課題を創造したい対象（商品、サービス、業務改善など）
- ・ 現在抱えているお悩みや直面している状況

状況に合わせて具体的なアプローチをご提案します。

「課題創造」とは、既存の課題を解決するだけでなく、「現状に対する違和感や、未来のありたい姿（理想）から逆算して、自ら解くべきテーマや新たな価値を見出すこと」を指します。課題創造を実践するための具体的なプロセスとアプローチは以下の通りです。

1. 課題創造のための3ステップ

- ・**現状の分析と理想の定義**: 現在の状況を把握し、「本当はどうあるべきか・どうしたいのか」という理想像を言語化します。
- ・**ギャップの特定**: 理想と現実の間にある「差（ギャップ）」を明確にします。
- ・**課題の定義**: ギャップを埋めるために「解決すべき具体的なテーマ（課題）」を自ら設定します。

2. ビジネスにおける重要性

- ・**市場の成熟化**: 顕在化したニーズ（課題解決型）を満たすだけでは差別化が難しいため、顧客自身も気づいていない潜在ニーズを掘り起こす力が求められます。
- ・**イノベーションの創出**: 既存の枠組みにとらわれず、新しい事業や価値（価値創造）を生み出す源泉となります。

3. 課題創造力を高める習慣

- ・**インプットと分析**: 関連する知識を積極的に集め、多角的な視点で分析します。
- ・**問いを立てる習慣**: 「なぜ？」「本当にこれしかないのか？」と常に自問自答し、表層的な事象の裏にある深層のメカニズムを探ります。
- ・**AIなどの外部ツールの活用**: AIなどのテクノロジーをパートナーとして活用し、思考の幅を広げアイデアの量を増やすことも有効です。

経済産業省の[構想力を鍛えるガイドブック](#)では、次世代のリーダーシップに不可欠な創造的思考力を養うワークブックが公開されており、探求のヒントとして活用できます。

「課題創造」とは、**既存の課題を解決するだけでなく、「現状に対する違和感や、未来のありたい姿（理想）から逆算して、自ら解くべきテーマや新たな価値を見出すこと」**を指します。 [YouTube・関西スタートアップアカデミ... +2](#)

課題創造を実践するための具体的なプロセスとアプローチは以下の通りです。

1. 課題創造のための3ステップ

- ・ **現状の分析と理想の定義**: 現在の状況を把握し、「本当はどうあるべきか・どうしたいのか」という理想像を言語化します。
- ・ **ギャップの特定**: 理想と現実の間にある「差（ギャップ）」を明確にします。
- ・ **課題の定義**: ギャップを埋めるために「解決すべき具体的なテーマ（課題）」を自ら設定します。 [YouTube・関西スタートアップアカデミ... +3](#)

2. ビジネスにおける重要性

- ・ **市場の成熟化**: 顕在化したニーズ（課題解決型）を満たすだけでは差別化が難しいため、顧客自身も気づいていない潜在ニーズを掘り起こす力が求められます。
- ・ **イノベーションの創出**: 既存の枠組みにとらわれず、新しい事業や価値（価値創造）を生み出す源泉となります。 [経済産業省 +2](#)

3. 課題創造力を高める習慣

- ・ **インプットと分析**: 関連する知識を積極的に集め、多角的な視点で分析します。
- ・ **問いを立てる習慣**: 「なぜ？」「本当にこれしかないのか？」と常に自問自答し、表層的な事象の裏にある深層のメカニズムを探ります。
- ・ **AIなどの外部ツールの活用**: AIなどのテクノロジーをパートナーとして活用し、思考の幅を広げアイデアの量を増やすことも有効です。 [アチーブメントHRソリューションズ +3](#)

経済産業省の[構想力を鍛えるガイドブック](#)では、次世代のリーダーシップに不可欠な創造的思考力を養うワークブックが公開されており、探求のヒントとして活用できます。 [経済産業省](#)

「課題創造」とは、既存の枠にとらわれず、誰も気づいていない潜在的なニーズや本質的な問題自らを「発見・定義」するプロセスです。単なる「課題解決」とどまらず、イノベーションの源泉として、社会やビジネスの新たな価値を生み出す力とされています。 [\[1, 2, 3\]](#)

課題創造を実践するためのアプローチ

現状に満足せず、新しい価値を形にするためには以下のような思考や習慣が重要です。

- 本質的なメカニズムの探求:** 表層的な問題だけでなく、その裏にある構造や「なぜそれが起きているのか」を深掘りします。
- ありたい姿とのギャップ分析:** 理想の状態を定義し、現状との差分から本来取り組むべきテーマをあぶり出します。
- インプットと視点の転換:** 異なる分野の知識を組み合わせたり、ユーザーの行動を多角的に観察して潜在的な不満や欲求を見つけます。 [\[1, 2, 3, 4\]](#)

課題創造力を鍛えるためのヒント

- この能力は特別な才能ではなく、日々の習慣や意識的なトレーニングによって高めることが可能です。
- 新しい発想法を学びたい方は、[LDCube](#) の解説記事にて創造力を鍛える12の具体的な方法をご確認ください。
 - ビジネスや日常生活において発想力を高めたい方は、[アチーブメントHRソリューションズ](#) のコラムを参考に環境作りからアプローチしてみましょう。
 - 概念についてさらに深く知りたい方は、[課題創造とは](#) のサイトが参考になります。
 - 学術的なアプローチやリーダーシップに興味がある方は、[筑波大学 STEAM リーダーシッププログラム](#) の取り組みをご覧ください。

課題創造（または課題創造型問題解決）とは、現状の分析やありたい姿の模索を通じて、まだ言語化されていない潜在的な問題や新たなテーマを自ら発見・定義するプロセスです。既存の課題を解決する「課題解決型」とは異なり、イノベーションの源泉として重視されています。 [\[1, 2, 3\]](#)

🔑 課題創造のプロセス

- 現状の分析と構造化:** 現状を正確に把握し、全体の構造や隠れた歪みを見つけ出します。
- 理想の定義:** 目指すべき状態（ありたい姿）と現状とのギャップを言語化し、解くべきテーマを再設定します。
- 創造的思考:** 既存の枠組みにとらわれず、多角的な視点からアイデアを広げます。 [\[1, 2, 3, 4, 5\]](#)

🔧 課題創造を鍛えるポイント

- ビジネスや日常において課題創造力を高めるためには、日頃のインプットと思考の癖づけが重要です。 [\[1\]](#)
- 問いを立てる習慣:** 「なぜこの問題が起きているのか?」「そもそも本当に解決すべきなのは何か?」と自問自答します。
 - 情報の接続:** 異なる分野の知識を組み合わせることで、新しい視点や解決策を生み出します。 [\[1, 2, 3\]](#)

課題創造の具体的な手法や発想法については、[創造力を鍛える12の具体的な方法と発揮しやすい環境の作り方](#) や [創造力は鍛えられる！創造力を身につける方法を解説](#) の記事が参考になります。また、体系的な理論については [課題創造とは](#) をご覧ください。 [\[1, 2, 3\]](#)

専門的なプログラムに興味がある方は、[筑波大学 STEAM リーダーシッププログラム](#) などで実践的なリーダーシップや課題創造学を学ぶことも可能です。 [\[1\]](#)

「課題創造」とは、誰にも気づかれていない潜在的な問題や、これから迎える未来のニーズを自ら見つけ出し、解決すべきテーマ（課題）として再定義するプロセスです。既存の改善（課題解決）にとどまらず、新しい価値やイノベーションの源泉となります。 [\[1, 2, 3, 4\]](#)

🔑 課題創造のプロセス

- 課題創造は、一般的に以下の4つのステップで進められます。 [\[1, 2\]](#)
- 観察・インプット:** ユーザーの行動や社会のトレンドを広く観察し、常識や前提を疑う。
 - 本質の発見:** 表層的な現象の裏にある「本当の理由」や「真のニーズ」をあぶり出す。
 - 課題の定義:** 「本来どうあるべきか（理想）」と「現状」のギャップを明確なテーマとして言語化する。
 - 価値の創出:** その課題を解決するための新しい製品、サービス、仕組みを構想する。 [\[1, 2, 3, 4, 5, 6\]](#)

🔧 課題創造を鍛えるためのアクション

- 「なぜ?」の深掘り:** 日常の不満や疑問に対して「なぜそうなるのか?」を繰り返し問いかけ、本質を見抜く訓練をする。
- ありたい姿（理想）からの逆算:** 現状の延長線上ではなく、「理想の状態」を先に設定し、そこに到達するために必要な課題を設定する。
- 異分野の知識の掛け合わせ:** 異なる業界や専門知識を組み合わせることで、既存の枠組みにとらわれない新しい問いを生み出す。
- 実践的な学習プログラムの活用:** 筑波大学などの先進的な教育機関が提供する STEAM リーダーシッププログラム などを通じて、体系的に構想力を磨くことも可能です。 [\[1, 2, 3, 4\]](#)

「課題創造」とは、既存の課題を解決するだけでなく、未だ言語化されていない本質的なニーズや未来の目標を見出し、自ら「解くべき課題」を定義するアプローチです。イノベーションの源泉として、変化の激しい現代において個人や企業に強く求められています。 [\[1\]](#)

課題創造を実践するための具体的なプロセスとポイントは以下の通りです。

🔑 課題創造のプロセス

- 1.現状の観察と洞察（課題発見）**
 - 一見すると問題がないように思える状況でも、視点を変えてユーザーや社会の潜在的な不満・願望を深く観察します。 [\[1, 2\]](#)
- 2.目的の再定義**
 - 「何が問題か」ではなく、「本来どうあるべきか（理想の姿）」から逆算して、取り組むべきテーマを根本から問い直します。 [\[1\]](#)
- 3.アイデアの具体化**
 - 枠にとらわれない柔軟な発想で、これまでにない新しい解決策（価値）をゼロから構想します。 [\[1, 2, 3\]](#)

🔑 課題創造力を高めるアプローチ

- 「なぜ?」の深掘り**
 - 表層的な事象にとらわれず、背景にあるメカニズムや感情を探るために自問自答を繰り返します。 [\[1\]](#)
- 異分野の知見の掛け合わせ**
 - 異なる業界のトレンドや多様なデータを組み合わせることで、新しい視点やビジネスのヒントを見つけ出します。 [\[1\]](#)
- AI・テクノロジーの活用**
 - 最新のAIツールを壁打ち相手として活用し、アイデアの量や思考の幅を飛躍的に広げます。 [\[1\]](#)

次世代リーダーの育成プログラムなどを手掛ける経済産業省の[構想力の手引き\(PDF\)](#)や、創造的な問題解決に関するAdobeの[調査レポート](#)も思考の整理に役立ちます。

「課題創造（課題発見）」とは、既存の「解決すべき課題」を探すのではなく、現状を疑い、自ら「解くべき新たな目標や可能性」を定義する能動的な思考プロセスです。[1, 2, 3]

イノベーションを生み出すために欠かせない「課題創造」のプロセスと実践方法は以下の通りです。

★ 課題創造の基本サイクル

- 1.現状の疑念（常識を疑う）
「なぜこのやり方なのか?」「本当にこれがベストか?」と、当たり前をゼロベースで見直します。
- 2.本質の洞察（深層のメカニズム）
表面的な現象の裏にある原因や、隠れた顧客インサイト（本音）を突き詰めます。
- 3.ビジョンの設定（ありたい姿）
「どうありたいか?」という理想の未来を描き、現状とのギャップを「解決すべき独自の課題」として定義します。[1, 2, 3, 4]

✂️ 課題を創り出すためのアプローチ

- デザイン思考**: ユーザーの立場に徹底的に寄り添い、潜在的なニーズ（本人が気づいていない不満や欲求）を掘り起こします。
- アートシンキング**: 自身の内発的動機や信念を出発点にし、「自分は世の中に何を問いたいか?」という視点で課題を創ります。[1, 2, 3]

💡 課題創造力を高めるアクション

- 「なぜ?」を繰り返す**: 課題の裏にある本質を見極めるため、常に自問自答を習慣化します。
- 多角的な視点を持つ**: 専門外の知識に触れたり、異なる価値観を持つ人々と対話することで、常識の枠から外れた発想を促します。[1, 2, 3]

経済産業省の社会人基礎力においても「現状を分析し、自ら課題を発見する力」は非常に重要視されています。構想力を鍛えたい方は、[経済産業省の構想力を鍛えるガイド](#)を活用して具体的なトレーニングに取り組むことが推奨されます。[1, 2]

「課題創造」とは、単に与えられた問題を解決するだけでなく、既存の枠組みにとらわれず、新たな視点で「真に解くべき課題」を発見し、イノベーションや価値を生み出すプロセスを指します。[1, 2, 3]

課題創造のプロセス

- 課題創造を効果的に進めるには、以下のステップを踏むことが重要です。[1, 2]
- 1.現状と理想のギャップ分析
「本来あるべき姿」と「現状」を比較し、何が障害になっているかを多角的な視点から洗い出します。
 - 2.本質的な課題の発見
表面的な問題に惑わされず、事象の背景にある「根本的な原因」や「隠れたニーズ」を探り当てます。
 - 3.新しい課題の定義
見つけ出した本質を基に、従来とは異なる新しい切り口で「どのような問い（課題）を立てるべきか」を再定義します。[1, 2, 3, 4, 5, 6]

課題創造を鍛えるためのポイント

- 情報インプットの多様化**: 異なる分野の知識や意見を積極的に取り入れ、多角的な視野を養います。
- 「トレードオフ」への着目**: 矛盾するように見える要素を両立できないか考えることで、革新的なアイデアの源泉になります。[1, 2, 3]

ビジネスから日常の業務改善まで、あらゆる場面でこのアプローチが求められています。さらに詳しい思考法や研修については、日本創造学会や[パーソル総合研究所](#)などの専門的な解説が参考になります。[1, 2, 3]

「課題創造」とは、既存の「問題」をただ解決するのではなく、自ら新しい目標や本来取り組むべき本質的な「問い（課題）」を発見・定義することです。イノベーションの源泉となるこのプロセスは、複雑化する社会において不可欠なスキルとされています。  www.scholar.co.jp +2



課題創造のスキルを高めるためには、現状を疑い、多角的な視点を持つことが重要です。主なアプローチとトレーニング方法は以下の通りです。  Schoo +2

課題創造のための思考法

- **ゼロベース思考**: 既存の枠組みや常識、ルーティンに固執せず、ゼロから可能性を模索します。
- **本質・統合思考**: 表面的な複数の問題を整理し、それらを一気に解決できる根本的な課題や、あえてトレードオフ（二者択一）の課題に注目して新しい解決策を探ります。
- **未来志向**: 現状の延長線上で改善を図るのではなく、「どうあるべきか」という理想から逆算して必要な課題をあぶり出します。  アチーブメントHRソリ... +2

創造性を鍛えるトレーニングと実践

- **インプットの多様化**: 専門分野以外のイベントへの参加や、価値観の異なる人との積極的な対話を通じて、視野を広げます。
- **デザイン思考の活用**: ユーザーの潜在的なニーズや感情に共感し、具体的な体験や対話から課題の仮説を立てます。
- **AIとの共創**: AIを単なる検索ツールとしてではなく「思考のパートナー」として活用し、人間独自の言語感覚やビジョンと掛け合わせることで発想の幅を広げます。  アチーブメントHRソリ... +2

これらの能力を体系的に鍛えたい場合は、武蔵野美術大学 次世代リーダーのための創造的思考力トレーニングなどのリカレント教育プログラムや、[日本創造学会](#)の知見を参考にと実践的なメソッドを学ぶことができます。  経済産業省 +1

2026/8/6

「課題創造」とは、既存の枠組みや与えられた問題の解決にとどまらず、自ら未来のありたい姿を描き、まだ顕在化していない本質的な課題や新しいテーマを発見・定義するプロセスです。変化の激しい現代において、新規事業の立ち上げやイノベーションの起点として重視されています。[1, 2, 3, 4]

課題解決との違い

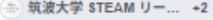
・**課題解決** (Problem Solving) : 目の前にある不満や、すでに表面化したトラブルの原因を取り除き、元の状態や目標値へ戻すこと。
・**課題創造** (Problem Finding / Creating) : これまでの前提を疑い、誰も気づいていない新しい価値基準やテーマをゼロから見つけ出すこと。[1, 2, 3]

課題創造を進めるステップ

・**観察と共感** : 現場や利用者の動きを深く見て、言葉にならない本音をつかむ。
・**前提の破壊** : 「こうあるべき」という古いルールや業界の常識をあえて外す。
・**問いの再定義** : 単なる表面の困りごとではなく、根本的な「解くべきテーマ」に置き換える。
・**ビジョンの提示** : 未来にどんな価値を生むかという新しいゴールを言語化する。
[1, 2, 3, 4]

課題創造についてさらに掘り下げたい場合、以下のような点をお知らせください :

・**ビジネスでの新規事業や個人のスキルアップ** など、どのような文脈でお考えですか？
・具体的に組みみたい**テーマや業界**はありますか？

課題創造とは、すでに目の前にある問題を解く「課題解決」とは異なり、**未来のありたい姿や常識の不条理を疑うことで、自ら「解くべき本質的な問い」を作り出すプロセス**のことです。 

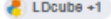
予測困難な変化の激しい時代において、前例踏襲の解決策では通用しない局面が増えており、この「課題をデザインする力」が強く求められています。 

💡 課題解決と課題創造の違い

項目	課題解決（Problem Solving）	課題創造（Problem Finding / Creating）
起点	発生した「不具合」や「マイナス」	理想とする「未来の姿」や「常識への疑い」
思考モード	ロジカル（分析・収束）	クリエイティブ（統合・発散）
目指す状態	マイナスから「ゼロ（正常）」に戻す	ゼロから「新しい価値（プラス）」を生む
AIとの関係	AIが得意とする領域（最適化）	人間が主導すべき領域（意味づけ）

🌀 課題を創造するための3つのアプローチ

1. 常識や現状を疑う（リデザイン）

- 「今の当たり前」に隠れた不便さや矛盾を見つけます。
- 例：かつて「携帯電話は通話とメールの道具」という常識を疑い、直感的なタッチデバイス（iPhone）という課題を設定。 

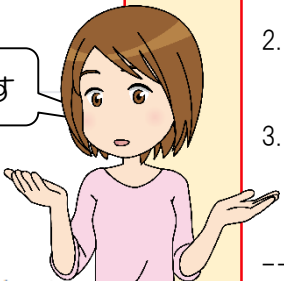
2. トレードオフを統合する

- 「AをとればBが犠牲になる」という二者択一の構造をあえて同時に満たす問いを立てます。
- 例：「環境に優しいが、価格が高い」を「環境に良くて、しかも圧倒的にコストが下がる仕組みとは？」に変換。 

3. バックキャストिंग（未来逆算）

- 現在の延長線上で考えるのではなく、「10年後にありたい理想の社会や姿」を先に定義し、そこから逆算して「今足りないもの」を課題化します。 

同じものです



課題創造とは、すでに目の前にある問題を解く「課題解決」とは異なり、**未来のありたい姿や常識の不条理を疑うことで、自ら「解くべき本質的な問い」を作り出すプロセス**のことです。 [1, 2, 3]

予測困難な変化の激しい時代において、前例踏襲の解決策では通用しない局面が増えており、この「課題をデザインする力」が強く求められています。 [4, 5, 6]

💡 課題解決と課題創造の違い

項目	課題解決（Problem Solving）	課題創造（Problem Finding / Creating）
起点	発生した「不具合」や「マイナス」	理想とする「未来の姿」や「常識への疑い」
思考モード	ロジカル（分析・収束）	クリエイティブ（統合・発散）
目指す状態	マイナスから「ゼロ（正常）」に戻す	ゼロから「新しい価値（プラス）」を生む
AIとの関係	AIが得意とする領域（最適化）	人間が主導すべき領域（意味づけ）

🌀 課題を創造するための3つのアプローチ

1. 常識や現状を疑う（リデザイン）

- 「今の当たり前」に隠れた不便さや矛盾を見つけます。
- 例：かつて「携帯電話は通話とメールの道具」という常識を疑い、直感的なタッチデバイス（iPhone）という課題を設定。 [3, 7]

2. トレードオフを統合する

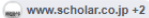
- 「AをとればBが犠牲になる」という二者択一の構造をあえて同時に満たす問いを立てます。
- 例：「環境に優しいが、価格が高い」を「環境に良くて、しかも圧倒的にコストが下がる仕組みとは？」に変換。 [8]

3. バックキャストिंग（未来逆算）

- 現在の延長線上で考えるのではなく、「10年後にありたい理想の社会や姿」を先に定義し、そこから逆算して「今足りないもの」を課題化します。 [2]

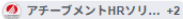
具体的なビジネスのテーマや、取り組まれているプロジェクト、あるいは研修の企画など、どのような文脈で「課題創造」について考えておられるか教えていただけますか？目的に合わせた具体的なフレームワークや進め方をご提案いたします。

[1] <https://www.namagaku.tsukuba.ac.jp>
[2] [\[https://www.youtube.com\]\(https://www.youtube.com/watch?v=5xhTejcC1D4&t=3\)](https://www.youtube.com/watch?v=5xhTejcC1D4&t=3)
[3] [\[https://www.youtube.com\]\(https://www.youtube.com/watch?v=sVkf-A2yCGs\)](https://www.youtube.com/watch?v=sVkf-A2yCGs)
[4] [\[https://www.meti.go.jp\]\(https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/souzousei_jinzai/pdf/10_workbook.pdf\)](https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/souzousei_jinzai/pdf/10_workbook.pdf)
[5] [\[https://shizen-hatch.net\]\(https://shizen-hatch.net/2022/10/13/design-thinking/\)](https://shizen-hatch.net/2022/10/13/design-thinking/)
[6] [\[https://www.life-project-haruno.com\]\(https://www.life-project-haruno.com/blogfree/%E3%82%AF%E3%83%AA%E3%82%A8%E3%82%A4%E3%83%86%E3%82%A3%E3%83%96%E3%81%AE%E5%8A%9B%E3%83%BC%E5%BF%85%E8%A6%81%E4%B8%8D%E5%8F%AF%E6%AC%A0%E3%81%AA%E7%90%86%E7%94%B1\)](https://www.life-project-haruno.com/blogfree/%E3%82%AF%E3%83%AA%E3%82%A8%E3%82%A4%E3%83%86%E3%82%A3%E3%83%96%E3%81%AE%E5%8A%9B%E3%83%BC%E5%BF%85%E8%A6%81%E4%B8%8D%E5%8F%AF%E6%AC%A0%E3%81%AA%E7%90%86%E7%94%B1)
[7] [\[https://ldcube.jp\]\(https://ldcube.jp/blog/innovation426\)](https://ldcube.jp/blog/innovation426)
[8] [\[https://bizzine.jp\]\(https://bizzine.jp/article/detail/7575\)](https://bizzine.jp/article/detail/7575)

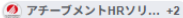
「課題創造」とは、**既存の「問題」をただ解決するのではなく、自ら新しい目標や本来取り組むべき本質的な「問い（課題）」を発見・定義**することです。イノベーションの源泉となるこのプロセスは、複雑化する社会において不可欠なスキルとされています。 

課題創造のスキルを高めるためには、現状を疑い、多角的な視点を持つことが重要です。主なアプローチとトレーニング方法は以下の通りです。 

課題創造のための思考法

- **ゼロベース思考**: 既存の枠組みや常識、ルーティンに固執せず、ゼロから可能性を模索します。
- **本質・統合思考**: 表面的な複数の問題を整理し、それらを一気に解決できる根本的な課題や、あえてトレードオフ（二者択一）の課題に注目して新しい解決策を探ります。
- **未来志向**: 現状の延長線上で改善を図るのではなく、「どうあるべきか」という理想から逆算して必要な課題をあぶり出します。 

創造性を鍛えるトレーニングと実践

- **インプットの多様化**: 専門分野以外のイベントへの参加や、価値観の異なる人との積極的な対話を通じて、視野を広げます。
- **デザイン思考の活用**: ユーザーの潜在的なニーズや感情に共感し、具体的な体験や対話から課題の仮説を立てます。
- **AIとの共創**: AIを単なる検索ツールとしてではなく「思考のパートナー」として活用し、人間独自の言語感覚やビジョンと掛け合わせることで発想の幅を広げます。 

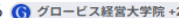
これらの能力を体系的に鍛えたい場合は、武蔵野美術大学 次世代リーダーのための創造的思考力トレーニングなどのリカレント教育プログラムや、[日本創造学会](#)の知見を参考にすると実践的なメソッドを学ぶことができます。 

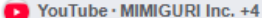
課題創造とは、**既存の枠組みや常識を疑い、まだ誰も気づいていない本質的な課題や、これから必要となる新しい価値を発見・定義するプロセス**です。単に目の前のトラブルに対処する「問題解決」とは異なり、未来のありたい姿を自ら創り出すことを指します。 

課題創造の基本プロセス

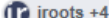
- **現状を疑う**: 当たり前とされている常識や過去のやり方に疑問を持つ
- **理想を描く**: 少し先の未来における「ありたい姿」を自由にイメージする
- **ギャップの定義**: 理想と現状の間にある、誰も言語化していなかった本質的な問いを見つける 

活用される主な思考法

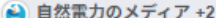
- **デザイン思考**: ユーザーの潜在的なニーズに寄り添い、本質的な課題を定義する
- **アート思考**: 自分自身の内発的な視点や違和感から出発してテーマを立てる
- **ゼロベース思考**: 過去の経緯や制約を一度すべて取り払って考える 

課題創造とは、**既存の枠組みや前例にとらわれず、自ら新たな問題や本質的なテーマを発見し、設定するプロセス**です。単に与えられた問題を解決するだけでなく、「何が本当の課題なのか」を多角的な視点で問い直すことを指します。 

課題創造の重要性

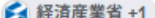
- **不確実な時代への対応**: AIや自動化が進む現代では、定型業務の解決よりも「何をすべきか」の定義が求められます。
- **本質的なアプローチ**: 表面的な現象に惑わされず、現状を疑うことで新しい可能性の扉を開きます。
- **独自の価値創出**: 従来の常識や慣習から離れ、独自の視点でイノベーションを起こす基盤となります。 

詳細な研究領域については、[日本創造学会](#)の解説をご参照ください。また、独自のアプローチを研究する[課題創造研究所](#)の考え方もあります。 

課題創造とは、**既存の枠組みにとらわれず、自ら「解くべき本質的な問いや問題」を発見し、新しい価値や事業の種を定義するプロセス**です。 

課題創造の基本プロセス

- **現状の深掘り**: 目先の問題だけでなく、背景にある構造や関係者の視点を多角的に捉える。
- **本質的な問いの設定**: 答えがすぐに出ないオープンな問いを立て、新たな視点を生み出す。
- **価値の再定義**: 利用者も気づいていない潜在的なニーズや、社会的な意味を見いだす。 

詳しい手法や考え方は、[経済産業省の構想力トレーニング](#)や、独自の概念を解説する[課題創造とは](#)も参考になります。 

課題創造とは、既存の枠組みにとらわれず、まだ誰も気づいていない本質的な課題や新たな価値を発見し、自ら定義して創り出す思考・アプローチのことで

す。

従来の「与えられた問題を分析して解決する（課題解決）」手法とは異なり、変化の激しい現代において未来の可能性や新たな問いそのものを生み出す重要な能力とされています。

課題創造の基本概念と特徴

- 分析から構成へ**: 過去の原因を取り除く「分析的アプローチ」ではなく、全体を捉えてより良い未来像を組み立てる「構成的（シンセシス）アプローチ」を重視します。
- 真の課題の発見**: 利用者自身も言語化できていない潜在的なニーズや、社会的な歪みを見つけ出します。
- デザイン思考との親和性**: デザイン思考や創造的思考（統合思考・アナロジー思考など）を活用し、試行錯誤を通じてアイデアを形にします。

必要な3つの主要思考法

- 統合思考（インテグレーション）**: 相反する意見や異なる要素を矛盾なく組み合わせ、新しい選択肢を作る。
- アナロジー思考（類推）**: 他の分野の仕組みやアイデアをヒントにして、自らの課題に応用する。
- 転換思考（パラダイムシフト）**: 当たり前とされている常識や前提を疑い、視点を大きく変える。

AI による概要

課題創造とは、既存の枠組みにとらわれず、未来のありたい姿を起点にして「解くべき新しい問いや課題」自らを見出し、作り出すアプローチのことで

従来の「分析的アプローチ（過去の原因を探って取り除く方法）」とは異なり、未来から逆算して不足している価値やシステムを全体として構築する「構成的（シンセシス）アプローチ」が重視されます。

課題創造の基本とポイント

- 未来志向の視点**: 過去の問題解決ではなく、これまでにない新しい価値や事業の種を発見する。
- デザイン思考の活用**: 利用者も気づいていない「真のニーズ」を、試行錯誤を通じて定義し直す。
- 主要な思考法**: 物事を組み合わせる「統合思考」、他分野からヒントを得る「アナロジー思考」、前提を覆す「転換思考」が役立つ。

課題創造（かだいそうそう）とは、既存の枠組みや顕在化した問題の解決（課題解決）にとどまらず、「これから向き合うべき新しいテーマや本質的な課題を自ら見出し、定義し、創り出すこと」です。

課題創造の概要と特徴

- 受動から能動への転換**: 与えられた問題を解く（課題解決）のではなく、未来のありたい姿を描き、自ら問いを立てるプロセスです。
- 構成的アプローチの重視**: 過去の原因を取り除く「分析的アプローチ」に対し、全体を捉えて新しい要素や価値を付け加える「構成的アプローチ」が基盤となります。
- ビジネスや研究開発への応用**: 新事業の創出や、変化の激しい社会でイノベーションを起こすための必須スキルとして注目されています。

課題創造とは、与えられた問題を解くだけでなく、未来に向けて「自ら取り組むべき新しい課題やテーマ」を発見し、作り出すこと

課題創造の基本概念

- 問題解決との違い**:
 - 従来の「問題解決（分析）」は、過去や現在に起きたトラブルの原因を探し、それを消すアプローチです。
 - 「課題創造（構成）」は、未来をどうしたいかという理想を描き、今足りない要素や新しい問いを自ら立ち上げるアプローチです。
- なぜ今必要なのか**:
 - 世の中の変化が激しく、これまでのやり方や「既存の正解」が通用しなくなっているためです。
 - 人々や社会がまだ気づいていない、潜在的なニーズや新しい価値を生み出す必要があるからです。

課題創造を進めるためのポイント

- 未来の姿から逆算する**:
 - 「過去や現在になにがあったか」ではなく、「どんな未来をつくりたいか」を先発の基準にします。
- 全体をひとつのシステムとして見る**:
 - 問題を細かくバラバラに分解するだけでなく、全体像を大きく捉えて足りないピースを見つけます。
- デザイン思考を取り入れる**:
 - さまざまな人と話し合い、試行錯誤しながら「本当に解決すべき問い」の精度を高めていきます。
- 教育や研究での実践**:
 - 筑波大学のSTEAM リーダーシッププログラムや、株式会社課題創造研究所などが、こうした力を養うための取り組みや研究を進めています。

課題創造とは、既存の枠組みにとらわれず、まだ誰も気づいていない本質的な課題や新しい価値を発見・定義し、自ら創り出すアプローチのことで

従来の「与えられた問題を解決する（課題解決）」発想とは異なり、予測困難な変化の時代において自ら未来の方向性を切り拓くために重要視されています。

課題創造の主な特徴

- 未来起点**: 過去の原因分析にとどまらず、ありたい姿や未来の可能性を起点に考えます。
- 真の課題の発見**: 利用者や社会自身もまだ言語化できていない潜在的なニーズや矛盾を見つけ出します。
- 構成的アプローチ**: 問題を切り刻んで排除するのではなく、全体を捉えて新しい要素を組み合わせ、より良い状態を構築します。

ビジネスや社会における活用

- デザイン思考**: 複雑な社会課題やビジネスの革新において、共感と試行錯誤を通じて新しい価値を生み出します。
- 不確実性への対応**: 変化の激しい時代（NAVIワールド等）において、単なるリスク回避ではなく新たなチャンスを創造する基盤となります。

課題創造とは、既存の枠組みにとらわれず、自ら未来のめざす姿を描き、解くべき「新しい課題」を発見・定義するアプローチのことで

課題創造の基本概念

- 定義**: 過去の原因を取り除く従来の「分析的アプローチ（原因除去）」に対し、未来を起点に足りない要素を加えて望ましい状態を生み出す「構成的アプローチ」が中心となります。
- 目的**: 社会変化が激しい現代において、顕在化した問題の解決だけでなく、企業や地域における新たな事業や価値の源泉を見出すために不可欠とされています。

主要な思考・実践法

- デザイン思考**: 利用者自身も気づいていない潜在的なニーズや「真の課題」を見出し、試行錯誤を通じて形にする手法。
- 構成的思考**: 問題を分解せず全体として捉え、未来に向けて新しい要素を付け足してより良い状態を築く発想法。

一回目

課題創造とは、既存の課題を解決するだけでなく、まだ誰も気づいていない本質的な課題や、これからの未来に必要なテーマ・価値そのものを自ら見つけ出し、定義するプロセスです。  デザイン思考カレッジ +1



課題解決との違い

- **課題解決 (Problem Solving)**：明確になっている問題や障害に対して、既存の手段を使って答えや改善策を導き出すこと。
- **課題創造 (Problem Finding / Framing)**：「そもそも何が問題なのか」「何に取り組むべきか」をゼロから、または独自の視点で構想し設定すること。  日本創造学会 +2

課題創造に必要な要素

- **深い観察力 (Observation)**：現場の文脈や人々の隠れた感情・構造を多角的に捉えること。
- **クリティカル思考 (Critical Thinking)**：常識や既存の前提条件、無意識のバイアスを疑うこと。
- **ビジョナリー思考 (Visionary Thinking)**：「こうありたい」という未来像を描き、バックキャスト（未来から現在を逆算）でテーマを発想すること。  経済産業省

二回目

課題創造（かだいそうぞう）とは、既存の与えられた問題を解決するだけでなく、まだ言語化されていない社会や企業の不満・ニーズ、あるいは「解くべき新しい問い」そのものを自ら発見し、設定するプロセスです。  Biz/Zine +1

主な特徴とアプローチ

- **課題解決との違い**：従来の問題解決が「すでにあるトラブルの原因を取り除く」分析的なアプローチであるのに対し、課題創造は「未来のありたい姿を描き、新しい価値や機会を定義する」アプローチです。  YouTube・TUB Tama A... +1
- **観察と批判的思考**：深い文脈の発見（観察）、前提条件や無意識のバイアスの見直し（批判的思考）、そして未来のシナリオを描くビジョン思考が土台となります。  経済産業省
- **デザイン思考の活用**：人々の感情や体験に共感し、論理と創造性を組み合わせることで、トレードオフ（両立しないと思われていたこと）を同時に解決する糸口を探ります。  自然電力のメディア +1

具体的な取り組み・プログラム例

- **産学連携や自治体プログラム**：中部経済産業局による「I-OPEN Central共創ハンズオンプログラム」や、筑波大学の「STEAMリーダーシッププログラム『課題創造学』」など、次世代のリーダーやアジェンダオーナーを育成する取り組みが進められています。  筑波大学 STEAM リー... +1
- **研究・ビジネスにおける意義**：研究活動においても、単にテーマをこなすのではなく「課題創造こそが研究を面白がること」として重要視されています。  J-Stage

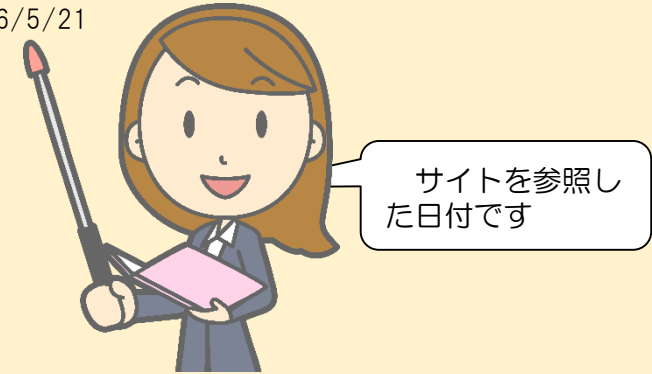
課題創造とはの概念や、創造力とは？想像力との違い、ある人の特徴、鍛え方を簡単になどでその基盤となる思考が解説されています。

課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



 Copilot Search [ai による 概要 毎回 違う](#) 2026/5/21
[課題創造](#)

 Bing
[課題創造 - 検索](#)
[課題創造とは - 検索](#)
[課題創造 定義 - 検索](#)
[課題そうぞう - 検索](#)



 Google
[課題創造 - Google 検索](#)
[課題創造とは - Google 検索](#)
[課題創造 定義 - Google 検索](#)
[課題そうぞう - Google 検索](#)



「課題創造」とは、既存のトラブルを解決するのではなく、未来を見据えて「解決すべき新しい目標や価値」を自ら定義し、生み出すプロセスを指します。 [1, 2]

課題解決 vs 課題創造

- ・課題解決：表面化している問題の原因を分析し、元の状態に戻すこと。
- ・課題創造：現状に問題がなくても、理想の未来や新たな価値（イノベーション）を生み出すために、自ら問いを立てて課題そのものを定義すること。 [1, 2, 3, 4]

🔑 課題創造の重要な3ステップ

- 1.本質的な観察（課題発見）
世の中の常識やユーザー自身も気づいていない潜在的なニーズ（不便・不満・願望）を観察によって見つけ出します。
- 2.未来のビジョン構築
「どうありたいか」という理想像（ビジョン）を描き出します。
- 3.新しい問いの設定
理想と現状のギャップを埋めるための「新しい問い（課題）」を言葉にして定義します。 [1, 2, 3, 4]

🔗 なぜ今、課題創造が必要なのか？

- ・VUCA時代への対応：正解のない変化の激しい現代においては、既存のルールに従うだけでなく、自ら進むべき道（課題）を切り拓く力が求められるためです。
- ・イノベーションの源泉：ただの「改善」ではなく、社会に全く新しい価値やビジネスモデルを生み出すためには不可欠なアプローチだからです。 [1, 2]

- もし課題創造について、さらに知りたい側面がありましたらお知らせください。
- ・ビジネスへの応用例
 - ・課題創造力を鍛えるトレーニング方法
 - ・アート思考やデザイン思考との関係

「課題創造」とは、既存のトラブルを解決するのではなく、未来を見据えて「解決すべき新しい目標や価値」を自ら定義し、生み出すプロセスを指します。 📄 経済産業省 +1

課題解決 vs 課題創造

- ・課題解決：表面化している問題の原因を分析し、元の状態に戻すこと。
- ・課題創造：現状に問題がなくても、理想の未来や新たな価値（イノベーション）を生み出すために、自ら問いを立てて課題そのものを定義すること。 📄 経済産業省 +3

🔑 課題創造の重要な3ステップ

1. 本質的な観察（課題発見）
世の中の常識やユーザー自身も気づいていない潜在的なニーズ（不便・不満・願望）を観察によって見つけ出します。
2. 未来のビジョン構築
「どうありたいか」という理想像（ビジョン）を描き出します。
3. 新しい問いの設定
理想と現状のギャップを埋めるための「新しい問い（課題）」を言葉にして定義します。 📄 自然電力のメディア +3

🔗 なぜ今、課題創造が必要なのか？

- ・VUCA時代への対応：正解のない変化の激しい現代においては、既存のルールに従うだけでなく、自ら進むべき道（課題）を切り拓く力が求められるためです。
- ・イノベーションの源泉：ただの「改善」ではなく、社会に全く新しい価値やビジネスモデルを生み出すためには不可欠なアプローチだからです。 📄 www.scholar.co.jp +1

もし課題創造について、さらに知りたい側面がありましたらお知らせください。

- ・ビジネスへの応用例
- ・課題創造力を鍛えるトレーニング方法
- ・アート思考やデザイン思考との関係

「課題創造」とは、既存のルールや表面的な問題に対処するのではなく、誰も気づいていない**本質的な課題を自ら発見し、未来の理想像を描き出すプロセス**のことです。ビジネスや社会において、新たな価値やイノベーションを生み出す源泉として注目されています。 [1, 2, 3]

💡 課題創造と「課題解決」の違い

🔍 課題創造がなぜ重要なのか？

- ・変化の激しい時代への対応： 技術や環境が急速に変化する現代では、過去の延長線上にある問題解決だけでは通用しなくなっています。
- ・イノベーションの創出： スティープ・ジョブズのように「顧客が言葉にできない真のニーズ」を見抜き、新しい市場を創るために不可欠なスキルです。 [1]

✂️ ▪ 課題創造のためのアプローチ
課題創造を実践する主な手法として、以下の3つのアプローチがあります。

1.デザイン思考

徹底的な「観察」と「共感」を通じて、ユーザー自身も気づいていない潜在的なニーズ（本質的な課題）を発見し、解決策を導き出す手法。

2.アート思考

自分の内なる「直感」や「ビジョン」を起点に、「自分はどんな世界（未来）を創りたいか？」という問いから出発し、独自の課題を定義する手法。

3.システム思考

表面的な問題だけでなく、問題を引き起こしている全体構造（関係性や因果ループ）を捉え、根本的なボトルネックを見つげ出す手法。 [1, 2, 3, 4]

「課題創造」とは、既存のルールや表面的な問題に対処するのではなく、誰も気づいていない**本質的な課題を自ら発見し、未来の理想像を描き出すプロセス**のことです。ビジネスや社会において、新たな価値やイノベーションを生み出す源泉として注目されています。 📄 自然電力のメディア +2

💡 課題創造と「課題解決」の違い

特徴 📄	課題創造（課題発見）	課題解決
目的	「そもそも何が問題か？」を定義し、新しい価値や正解を創る	「既に明確になっている問題」に対して、最適な答えを出す
アプローチ	ゼロからイチを生み出す（0→1）	今あるものを改善する（1→10）
対象	利用者也気づいていない潜在ニーズ、社会の構造的な矛盾	明らかなバグ、売上減少、クレームなど顕在化した問題

🔍 課題創造がなぜ重要なのか？

- ・変化の激しい時代への対応： 技術や環境が急速に変化する現代では、過去の延長線上にある問題解決だけでは通用しなくなっています。
- ・イノベーションの創出： スティープ・ジョブズのように「顧客が言葉にできない真のニーズ」を見抜き、新しい市場を創るために不可欠なスキルです。 📄 自然電力のメディア

✂️ 課題創造のためのアプローチ

課題創造を実践する主な手法として、以下の3つのアプローチがあります。

1. デザイン思考

徹底的な「観察」と「共感」を通じて、ユーザー自身も気づいていない潜在的なニーズ（本質的な課題）を発見し、解決策を導き出す手法。

2. アート思考

自分の内なる「直感」や「ビジョン」を起点に、「自分はどんな世界（未来）を創りたいか？」という問いから出発し、独自の課題を定義する手法。

3. システム思考

表面的な問題だけでなく、問題を引き起こしている全体構造（関係性や因果ループ）を捉え、根本的なボトルネックを見つげ出す手法。 📄 自然電力のメディア +3

課題創造（かだいそうぞう）とは、まだ誰も気づいていない本質的な問題や、これから迎える未来に必要な新しいテーマ（問い・課題）を自ら見つけ出し、定義するプロセスのことです。  自然電力のメディア +1

「課題解決」との違い

- **課題解決（問題解決）**：すでに表面化している問題や、現状と理想のギャップを埋めるための対策を実行すること。
- **課題創造**：「そもそも何が問題なのか」「今後どんなテーマに取り組むべきか」という問いそのものを生み出すこと。  AI教育研究所 +2

課題創造が求められる理由

- **変化の激しい時代**：既存の延長線上の改善（課題解決）だけでは、社会の変化やニーズの多様化に対応できないため。
- **「真の課題」の発見**：ユーザーや市場自身も言語化できていない潜在的なニーズや、本質的な原因をあぶり出す必要があるため。  多摩美術大学 TUB・TU... +1

関連するアプローチ・思考法

- **デザイン思考 / アート思考**：観察や異分野の視点を組み合わせて、新しい価値や問いを見つける手法。
- **構成的アプローチ（シンセシス）**：過去の原因を分析して取り除くのではなく、未来を起点に足りない要素を全体として生み出す考え方。  yumenavi.info +2

課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



Copilot Search

[ai による 概要 毎回 違う](#)

2026/5/21

[課題創造](#)

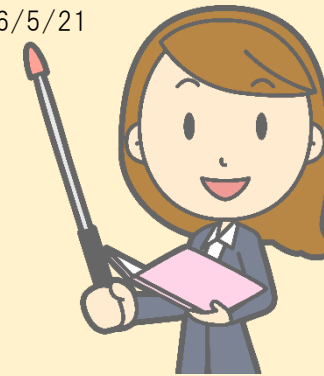
Bing

[課題創造 - 検索](#)

[課題創造とは - 検索](#)

[課題創造 定義 - 検索](#)

[課題そうぞう - 検索](#)



サイトを参照した日付です



うーん。

検索するたびに
回答が違うって、
本当だね！

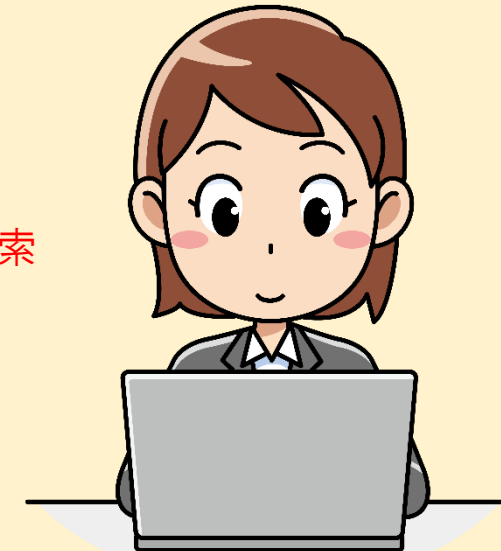
Google

[課題創造 - Google 検索](#)

[課題創造とは - Google 検索](#)

課題創造 定義 - Google 検索

[課題そうぞう - Google 検索](#)



「課題創造」とは、世の中にまだ顕在化していない、または誰も気づいていない「根本的な課題（真因や潜在ニーズ）」を自ら見つけ出し、定義するプロセスのことです。単に与えられた問題を解決する「課題解決」とは異なり、新たな価値を生み出す源泉となります。[1, 2, 3]

課題解決 と 課題創造 の違い

注目される背景

変化の激しい現代社会では、既存の技術や正解を求めるだけではイノベーションを生み出すことが困難になっています。ユーザー自身も言語化できていないニーズ（潜在ニーズ）を先回りして発見し、新しいビジネスや価値基準を自ら作り出すために、課題創造の能力が重要視されています。

課題創造を構成するステップ

- 1. 観察と共感: ユーザーの行動や社会の動きを深く観察し、隠れた感情や不満を見つける。
- 2. 問いの再定義: 得られた情報から「そもそも何が問題なのか？」を根本から問い直す。
- 3. ビジョン化: ありたい姿（理想）を描き、解決すべき新しい課題として言語化する。

「課題創造」とは、世の中にまだ顕在化していない、または誰も気づいていない「根本的な課題（真因や潜在ニーズ）」を自ら見つけ出し、定義するプロセスのことです。単に与えられた問題を解決する「課題解決」とは異なり、新たな価値を生み出す源泉となります。

課題解決 と 課題創造 の違い

項目	課題解決（Problem Solving）	課題創造（Problem Creation/Framing）
目的	既に認識されている問題を解決する	まだ見ぬ価値や可能性を創出する
アプローチ	与えられた目標と現状のギャップを埋める	新たな視点で「問い」を立て、課題自体を定義する
思考法	ロジカルシンキング（原因究明・分析）	デザイン思考・アート思考（発想・共感）

注目される背景

変化の激しい現代社会では、既存の技術や正解を求めるだけではイノベーションを生み出すことが困難になっています。ユーザー自身も言語化できていないニーズ（潜在ニーズ）を先回りして発見し、新しいビジネスや価値基準を自ら作り出すために、課題創造の能力が重要視されています。

課題創造を構成するステップ

- 1. 観察と共感: ユーザーの行動や社会の動きを深く観察し、隠れた感情や不満を見つける。
- 2. 問いの再定義: 得られた情報から「そもそも何が問題なのか？」を根本から問い直す。
- 3. ビジョン化: ありたい姿（理想）を描き、解決すべき新しい課題として言語化する。

課題創造（かだいそうそう）とは、すでに表面化している問題をただ解決するのではなく、批判的な視点や観察力を用いて「本当に解くべき本質的な課題や、あるべき未来のための問い・テーマを自ら見出し、設定すること」を指します。  経済産業省 +1

経済産業省などの定義では、従来の「課題解決型（原因を分析して解を出す方法）」に対し、変化の激しい時代において新しい価値やイノベーションを生み出すための出発点として位置づけられています。  経済産業省

主な特徴と要素

- **現状と理想のギャップの定義**：単なる困りごと（現象）ではなく、「誰が・いつ・どこで・何に困っており、どうなると理想か」を明確にする作業です。  ロジカルシンキング研... +1
- **「良い課題」の条件**（アーサー・アイエンガー等の提唱）
 - **意味がある (Meaningful)**：解く価値があり、社会や自分に影響を与えるか。
 - **動かせる (Actionable)**：自分が影響を及ぼせる範囲に設定されているか。
 - **焦点が明確 (Focused)**：対象や文脈が具体的に描けているか。 
- **課題解決型との違い**
 - **課題解決型**：[過去・現在]の不満やミスの原因を分析し、元の状態に戻す（既存の枠組みの最適化）。
 - **課題創造型**：[現在から未来]に向けて「そもそも今の問いや前提は正しいか」を疑い、あるべき姿から逆算して新しいテーマを立ち上げる。  www.life-project-haru... +1

課題創造関連の検索結果（AIによるまとめ）の例



 Copilot Search

[ai による 概要 毎回 違う](#)

2026/5/21

[課題創造](#)

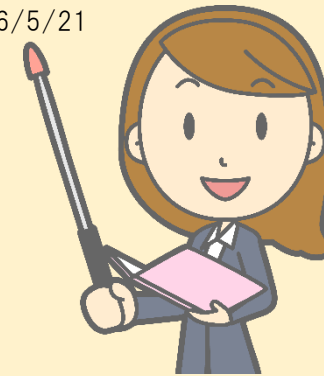
 Bing

[課題創造 - 検索](#)

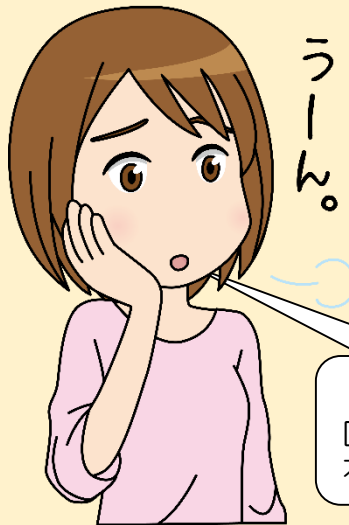
[課題創造とは - 検索](#)

[課題創造 定義 - 検索](#)

[課題そうぞう - 検索](#)



サイトを参照した日付です



うーん。

検索するたびに
回答が違うって、
本当だね！

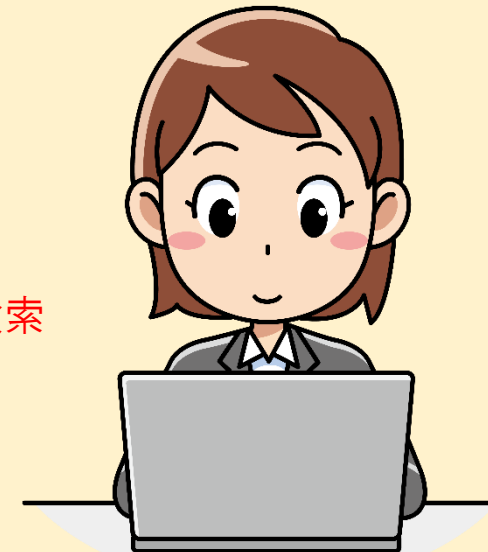
 Google

[課題創造 - Google 検索](#)

[課題創造とは - Google 検索](#)

[課題創造 定義 - Google 検索](#)

課題そうぞう - Google 検索



「課題そうぞう」には、大きく分けて「課題創造（新しく課題を見つけ出す・定義する）」と「課題想像（未来の課題を予測する）」の2つの側面があり、ビジネスや社会変化において非常に重要な能力です。

これらは、単に問題を解決する「課題解決力」の前段階であり、現代では課題発見力（課題創造力）がより高く評価されています。 [service.alue.co.jp +1](#)

1. 課題創造・発見のプロセス

課題は突然降ってくるものではなく、以下のステップで体系的に「創造」できます。

1. **現状分析（事実の把握）**: 論理的思考（ロジカルシンキング）を用いて、現状のデータを集め整理する。
2. **目的・目標の再確認**: 本来あるべき姿は何か、前提条件を疑う（ゼロベース思考）。
3. **視点の転換**: 顧客視点、競合視点、未来の視点など、多角的に物事を見る。
4. **課題の構造化（問いの定義）**: 見つけた問題を「なぜ（Why）」を繰り返して深掘りし、解決すべき真の課題を定義する。 [www.nplus-net.jp +4](#)

2. 課題発見・創造力を高める方法

- ・ **フレームワークの活用**:
 - **ロジックツリー**: 事象を分解し、ボトルネック（原因）を特定する。
 - **PEST分析**: 政治、経済、社会、技術の外部環境から課題を見つける。
- ・ **クリティカルシンキング**: 自分の思考の癖や思い込みに気付き、客観的に課題を捉え直す。
- ・ **好奇心と観察力**: 日常の「なぜ?」「もっと良くなるのでは?」という疑問を大切にする。 [www.nplus-net.jp +4](#)

3. 社会的・ビジネス的な文脈

- ・ **社会課題の構造化**: 三菱総合研究所などの社会課題リストなどを参考に、イノベーションのタネとなる社会のトレンドを把握する。
- ・ **介護・福祉現場**: 「課題整理総括表」を用いて、単なるサービス利用ではなく、利用者の自立支援のための「解決すべき課題（ニーズ）」を導き出す。 [YouTube・三菱総合研究所 \(MRI\) +1](#)

課題創造は、変化の激しい現代において「何が問題か」を定義する能力であり、AI時代にも不可欠な人間特有のスキルです。 [service.alue.co.jp](#)

2026/5/19以前（詳細不明）

「課題創出（課題そうぞう）」とは、現状を分析して既存の「問題」を解決するだけでなく、自ら新しい「目的」や「解決すべき本質的なテーマ」を発見・設定することです。単に与えられた課題に対処する「課題解決（問題解決）」に対し、まだ言語化されていない潜在的なニーズや、未来のビジョンから逆算して新しいテーマを生み出す能動的なアプローチを指します。 [\[1, 2, 3, 4, 5\]](#)

課題創出が重要な理由

- ・ **イノベーションの起点**: 既存の枠組みにとらわれず、全く新しい製品やサービスを生み出すための第一歩になります。
- ・ **競争優位性の獲得**: 他社が気づいていないターゲットの真の悩みを先回りして定義することで、強力な差別化を図れます。
- ・ **変化への適応力**: VUCAと呼ばれる予測困難な時代において、状況を自ら読み解き、進むべき方向を定める力となります。 [\[1, 2, 3\]](#)

課題創出を実践する3つのステップ

1. **現状の観察と分析**: ユーザーの行動や市場のデータを集め、表面的な現象ではなく「なぜその問題が起きているのか」を深く探ります。
2. **本質の定義（リフレーミング）**: 見えてきた事実をもとに、「本当は何を解決すべきか?」「どのような状態が理想か?」を問い直し、自ら解決すべきテーマ（課題）を再定義します。
3. **アイデアの具体化**: 定義したテーマに基づいて、具体的な解決策や新規事業のコンセプトを構想します。 [\[1, 2, 3\]](#)

「課題創造（課題発見）」とは、まだ気づかれていない問題や、これから起きる問題を見つけ出し、自分でテーマ（問い）を立てる活動です。学校の探究学習や仕事の企画で、新しい価値を作るための大切な最初のステップとなります。 [\[1, 2, 3, 4, 5\]](#)

課題創造の大まかな流れ

- ・ **問いの発見**: 「なぜ?」「もっとこうならないか?」と疑問を持つ
- ・ **本質の見極め**: 本当の根本原因は何かを考える
- ・ **テーマの設定**: 自分が取り組む課題を言葉にする [\[1, 2, 3, 4\]](#)

探究・ビジネスでの主なテーマ例

- ・ **身近な地域**: 少子高齢化や商店街の元気づくり
- ・ **環境・エネルギー**: ゴミの削減や省エネ
- ・ **生活・テクノロジー**: 便利なアプリや効率化のアイデア [\[1, 2, 3, 4\]](#)
- ・ **現状の観察**: 今どうなっているか、事実やデータを集める
- ・ 「課題創造」について、さらに知りたいことはありますか?
- ・ **具体的なテーマの決め方**（学校の探究やビジネスの企画）
- ・ **アイデアを出すためのコツやフレームワーク**
- ・ **問題発見力を高める方法**

課題そうそう

× | 🔊 📷

AI モード **すべて** 画像 ショッピング 動画 ニュース ショート動画 もっと見る ▾ ツール ▾

課題創造

も含めた検索結果を表示しています

課題そうそう のみで検索

◆ AI による概要

「課題そうそう」という言葉は、学校や仕事での「課題（テーマ・問題）」を新しく想像（クリエイト）することでしょうか？それとも、未来の社会やビジネスにおける「課題」を想像・予測することでしょうか？

どのような文脈で使いたいかによって、以下のようにアプローチが変わります。

1. 新しいアイデアやテーマを「創造」したい場合

• ブレインストーミング: 既存の枠組みにとらわれず、自由にアイデアを出します。

• 掛け合わせ法: 「AI × 農業」「教育 × ゲーム」のように、異なる分野を組み合わせで新しい課題を見つけます。

2. 未来に起きる問題やリスクを「想像・予測」したい場合

• PEST分析: 政治（Political）、経済（Economic）、社会（Social）、技術（Technological）の4つの視点から、未来の変化とそれに伴う課題を予測します。

• バックキャスティング: 「理想の未来」を設定し、そこから逆算して「今解決すべき課題」を洗い出します。

◆ AI による概要

課題の「そうぞう」ですね！一口に「そうぞう」と言っても、大きく分けて2つの意味があります。

どのような課題（作文、絵画、自由研究など）で、どちらの「そうぞう」について考えているかによって、アプローチが変わってきます。

1. 想像（イマジネーション）

頭の中で新しいことや、まだ見ぬ世界を思い描く方の「想像」です。

- **作文・レポートのアイデア：**「10年後の未来の自分」「もしも魔法が使えたら」「AIと共存する社会」など、未来や仮定をテーマにする。
- **美術・図工のアイデア：**架空の生き物、自分が乗ってみたい未来の乗り物、心の中の風景などを絵や工作にする。

2. 創造（クリエイション）

新しいものを実際に新しく作り出す方の「創造」です。

- **自由研究・工作のアイデア：**身の回りの廃材（ペットボトルや段ボール）を使って新しいおもちゃを作る、オリジナルのボードゲームを開発する。
- **課題解決のアイデア：**学校や日常生活の「不便なこと」を見つけて、それを解決する新しい仕組みや道具を提案する。